

## 第二十六回 地租條例中改正法律案六件特別委員會議事速記錄第二號

外十

明治四十三年二月二十五日(金曜日)午前十時三十一分開會

○副委員長(男爵日賀田種太郎君) 開會イタシマス、如何デゴザイマスか、相續稅

ヨリ先キニ濟マシテ皆質問ヲ終シテソレカラ尙本地租及宅地ナドニ付イテ質問ガ残シテ

居ルノガアリマスレバ、ソレヲヤッテハ如何デゴザイマスカ

○西村亮吉君 マダ少シ質問ガアル、ソレハ跡ニ残シテヤルナラバ跡デモ宜シウゴザイマス

○副委員長(男爵日賀田種太郎君) サウ云フコトニ致シマス、御異議ナクバソレデハ

今日ハ相續稅カラ質問ヲ始メマス

○仁尾惟茂君 チヨット政府委員カラ改正ノ要略ダケラ御述ベラ願フコトニシテハ如何

デゴザイマスカ、必要ガ無ケレバ宜シウゴザイマス

○政府委員(菅原通敬君) 相續稅法ノ改正ノ要點ハ、第八條ニ於キマシテ家督相

續ノ稅率ヲ低減イタシマシタコト、第十條ニ於テ相續ガ再び開始イタシマシタ場合ニ

於テ其相續稅ヲ減免スルコトノ年期ヲ延長イタシマシタコト、及第十七條ニ於キマシテ

年賦延納ノ年限ヲ延長イタシマシタコト、此二點が此改正ノ重モナル點デアルノデアリマ

ス、ソレデ第八條ノ家督相續ノ稅率ノ改正ハ御覽クダサイマス通り、五千圓以下ノ金

額ノ場合ニ於キマシテ、第一種ガ十分ノ十二デアリマシタモノヲ千分ノ十トシ、千分ノ

十五デアリマシタモノヲ千分ノ十二ト致シ、千分ノ二十デアリマシタモノヲ千分ノ十五ト

致シマシタ、ソレカラ五千圓ヲ超エル金額ニ於キマシテ現在ノ千分ノ十五ト云フノヲ千分

ノ十一ト致シ、千分ノ十七ト云フノヲ千分ノ十四ト致シ、千分ノ二十五ト云フノヲ千

分ノ一ト致スト云フヤウニ、順次稅率ヲ低減イタスコトニ致シマシタ、此遺產相續ノ

コトハ條文ノ關係上、茲ニ掲ダケ置イタニ過ギナインデアリマシテ、是ハ現行ト少シモ變

テ居リマセヌノデゴザイマス、大體ノ改正ノ要點ダケラ申上ゲマスト斯様デゴザイマス

○西村亮吉君 此相續稅ノ遺產相續ダケハ此儘置イテ、サウシテ現行ノ二種ノ相續

稅ヲ減シタノデゴザイマス、千分ノ十二ヲ十二直ストカ十五ヲ十一ニスルトカ云フヤウニ

變ヘテ遺產相續ノ方ハ元ノ儘デアルト云フノハ、ドウ云フ權衡カラスウナルノデゴザイマス

○政府委員(菅原通敬君) 遺產相續ノ方ハ現行ノ儘、据置キマシタノデアリマシテ、

家督相續ノ方ニ於キマシテ之ヲ多少低減イタスノガ相當デアルト考ヘマシテ、家督相續

コトハ條文ノ關係上、茲ニ掲ダケ置イタニ過ギナインデアリマシテ、是ハ現行ト少シモ變

テ居リマセヌノデゴザイマス、大體ノ改正ノ要點ダケラ申上ゲマスト斯様デゴザイマス

○西村亮吉君 此相續稅ノ遺產相續ダケハ此儘置イテ、サウシテ現行ノ二種ノ相續

稅ヲ減シタノデゴザイマス、千分ノ十二ヲ十二直ストカ十五ヲ十一ニスルトカ云フヤウニ

變ヘテ遺產相續ノ方ハ元ノ儘デアルト云フノハ、ドウ云フ權衡カラスウナルノデゴザイマス

○政府委員(菅原通敬君) 遺產相續ノ方ハ現行ノ儘、据置キマシタノデアリマシテ、

家督相續ノ方ニ於キマシテ之ヲ多少低減イタスノガ相當デアルト考ヘマシテ、家督相續

コトハ條文ノ關係上、茲ニ掲ダケ置イタニ過ギナインデアリマス、是モ矢張リ本回ノ稅法整理ニ於キマシ

テ相當整理スベキ點ガアルナラバ整理が必要デアルト云フノデ廣く調查ヲ致シテ見タノデ

アリマス、然ルニ遺產相續ノ方ニ於キマシテハ別段ノ苦痛モ多クナイヤウニ考ヘマセヌケレ

ドモ、此家督相續ノ方ニ於キマスト云フト負擔ノ割合が幾ラカ重イト云フ感シガアルデハ

ナイカト云フヤウナ結果ヲ見テ居ルノデアリマス、殊ニ家督相續ニ於キマシテハ申上ゲルマ

其家ヲ相續シタコトニアル、且ツ其相續シタ所ノモノハ家族其他ノモノニ對シテ扶養ノ義務ヲ負フト云フヤウナ特別ナル義務ヲ負擔シテ居ルノデアル、サウ云フヤウナモノニ對シテハ成ルベク出來ルコトアルナラバ課稅ノ餘リ重クナイコトヲ欲スルト云フノデ、家督相續ニ付キマシテハ多少之ヲ輕減スルガ宜カラウト云フノデ、千分ノ十一ヲ千分ノ十ニスルトカ、或ハ千分ノ十五ヲ千分ノ十二ヲ下ケルトカ、一階ツツ之ヲ引下ケルコトニ致シマシタノデゴザイマス、サリナガラ唯今申上ケル通サ遺產相續ノ方デアリマスト、ソレ程ノコトモナインデゴザイマス、ソレニエ現行ノ儘之ヲ据エルト云フコトニ致シマシタ、サウ云フ理由ニ過ギナインデアリマス

○西村亮吉君 尚ホ御尋イタシマスガ、之ヲスク改正スルト收入が何ホド減ズル御見込デアリマス

○政府委員(菅原通敬君) 四十三年度ノ豫算ニ比較シテ申上ゲマスルト云フト、三十六万圓バカリ減シマスコトニナリマス

○男爵吉川重吉君 此相續稅ハ先年創設ニナリマシテ以來、段々世間デモ經驗ニナリマシタラウシ、其結果、政府モ稍々是ハ重イト御認メニナリマシテ、此度家督相續ニ付イテハ幾ラカ之ヲ低減スルト云フ修正案が御提出ニナツタ譯ト考ヘマス、ソレデ固ヨリ是ハ他ノ外國ナンドノ眞似、ヲスル必要モゴザイマスマイケレドモガ、参考ノタメ各國ニ於テノ相續稅ノ率ト云フモノが御調ベニナシテ居リマスレバ、ソレラヲ拜見スルコトが出來マスマ

イカ、同ヒタウゴザイマス

○政府委員(菅原通敬君) 丁度御尋ニナリマスヤウナ外國ノ立法例ノ此稅率ニ關スル分ダケフ引抜イテ紫刷ニシタモノガゴザイマスカラ、之ヲ御覽ニ入レマス

○男爵吉川重吉君 ソレハ又追ツテ拜見スルコト致シマシテ、此第十條ノ改正デゴザ

イマス、是マデニ年間ハ免稅ヲシ、五年間ハ半減ニスルト云フ規定ヲ、五年ハ免稅ヲシ

七年後ハ半減ト云フコトニ改メラレマシタ、是ハ從來ノ法律ヨリカ餘ホド宜シイコトト考

ヘマス、ケレドモ此稅ヲ取りマスニハ多クハ收入ヲ基シテ取ルコトデナケレバ資產ヲ缺イ

テ取ルト云フコトハ餘ホド困難ヲ感ズルコトデアリマセウト存シマスルガ、相續稅ノ如キハ

是ハ資產ヲ缺イテ取ル稅デアル、ケレドモ是ハ一代ニ一度、財產ヲ讓ルニ付イテ稅ヲ取

ルコトトシテ、自然已ムヲ得マセヌケレドモガ、併ナガラニ年ナリ五年ナリノ間ニ之ヲ取ル

ト云フコトハ少シ過酷テハアルマイカ、詰リ一代ト云フモノハ、ドウ云フモノニアラウカ、三

年五年ヲ一代トスルノハ餘リ短クハナイカ、少ナクトモ日本デハサウ云フコトハ格別申シ

マセヌヤウデゴザイマスケレドモ、西洋ナドデハ、一「シエネレーション」ヲ二十年トシマスレ

バ、サウスルト云フト代ノ更ヘルモノハ二十年ト云フテモ至當デハアルマイカ、又三十年が

長ケレバ二十年デモ二十五年デモ宜シイガ、五年三年ト云フハ餘リ短キニ過ギハシナイ

カ、又私ノ記憶ノ遠ヅテ居ルコトカモ知レマセヌガ、或ルモノデ見マシタヤウニ確ニ考ヘルノ

ハ、此法人ノ課稅ニ於テ獨逸國ニ於テハ二十年ニ相續稅ニ代ルモノヲ課スルト云フコト

モナク、單ニ財產ヲ相續スルト云フバカリデハナイ、其財產ヲ相續シタコト云フコトが即チ

取ラレナイ、故ニ之ニ代ルベキモノヲ「十年ニ取ル、斯ウ云フコトニナシテ居ルヤウニ記憶シテ居リマス、間違ヒカモ知レマセヌガ、果シテサウデアルナラバ三十年ノ「ジエネレーシヨン」ハ餘リ長過ギテ二十年ニ於テ代リ目ト見ルヤウニ餘所デモ見テ居ルヤウナ例ガアルヤウニ考ヘマス、又モウ一ツ同國ノ例ヲ記憶イタシテ居リマスノハ、半減ノ期限ヲ十年トシテアルヤウニ考ヘマス、是ハ今ノ法人ヨリハモウ少シ短クシテアリマスガ、兎ニ角、此日本ノ今日ノ二年ヲ延バシテ五年、或ハ七年ト云フ年限ハ餘リ短キニ失シハシナイカト云フヤウナ感ジラ私ハ有ツテ居リマスガ、政府ノ御考ハ如何デゴザイマスカ

○政府委員(菅原通敬君) 現行法ニ於キマシテハ三年以内ニ於テ相續ノ再開スル場合ニ於テハ、之ヲ全免、五年以内ノ場合ニ於テハ之ヲ半減スルト云フコトニナツタノデアリマスノヲ、更ニ二年ヲ五年ニ延長シ、五年ヲ七年ニ延長スルト云フコトニナツタノデアリマス、現行法ヨリ餘ホド此點ニ於テハ緩ミガ付イテ來タコトト思フノデアリマス、然ルニ尙ホソレハ短カ過ギルデハナカト云フコトノ御考ヲ以テノ御尋ニアリマスルガ、其邊ニナリマスルト云フト、是ハ自ラ程度ノ問題ニナラウト思ヒマスガ、御詫ニアリマスル通り、人ノ一代ト云フモノハ或ハ之ヲ二十年ニ見、或ハ之ヲ三十年ニ見ルト云フコトモアラウト思ヒマス、然ルニ相續税ハ其一代ノ相續が開ケマス場合ニ於テ相續税ヲ課スルト云フコトニナツテ居ルノデアリマス、詰リ相續税法ノ期待シテ居ル所ハ其一代毎ニ課税スル、二十年ナリ、三十年ナリ毎ニ課税スルト云フト、隨分負擔ニ苛酷ニナル嫌ヒガアルト云フ所思フノデアリマス、然ルニ二十五年ナリ三十年ナリト云フモノノ間ニ一回相續が起ルニアラズシテ、三年ナリ五年ナリト云フ短期間ニ新規ニ相續が開ケルト云フコトニナリマシテ、其場合ニ於テ一々課税イタシマスト云フト、隨分負擔ニ苛酷ニナル嫌ヒガアルト云フ所カラ、此三年五年ノ間ニ於テ開ケタモノハ或ハ半減スル、或ハ全免スルト云フ例外ヲ開キマスルト云フコトニナリマス、税法ノ期スル所ハ元來「ジエネレーション」毎ニ相續税ヲ課スルト云フコトニナリマス、此現今ノ年限ト云フモノヲ一十年トカ三十年トカ云フコトニナリマスト、一代毎ニ課税スルト云フヤウナ結合ニナルノデアリマシテ、税法ノ當初豫期シテ居ル所ノ目的ニ却ゾ副ハヌト云フコトニナリハセスカト思フノデアリマス、ソレデ相續税ハ何所モ一代ニ一トタビ相續が開ケル、ソレニ對シテハ成ルベク課税スル、併ナガラ三年ナリ五年ナリト云フ短期間ニ相續ノ開ケタ場合ハ特ニ之ヲ例外ト致シテ行ク方ガ宜シクハナイカト、斯ウ考ヘテ居リマス。

○桑田熊藏君 同ヒタイノデアリマスガ、此附則ニ付イテ現在、此年賦延納ノ年限内ニ於テ或ルモノニ對シマシテ、此原案ハ年賦延納ノ年限が延ヘル、其恩典ニ浴セシムルト云フ修正案が衆議院ニ提出居ルヤウニ開キマシタ、清水市太郎君ノ發議ニアリマス、タシカ本會ア意見ヲ出シタヤウニ聞イテ居リマスケレドモ、多數黨がワイヤー言ツテ打潰シタノデ一向要領ヲ得マセヌガ、アレハ委員會アモサウ云フ意見ガアッタヤウデアリマス、其委員會ニ於ケル清水君ノ意見ノ大要、ソレカラ政府委員ノ御意見ヲ伺ツテ置キタウゴザイマス

アリマス、即チ三年ヲ五年ニ改ムルト云フコトハ既ニ相續ノ開始シテ居ツテ而シテ今日ニ於テ二年ノ延納ノ期間内ニアルモノガソレヲバ五年ニ延長スルト云フ此法律ノ新イ規定ニ沿セシメタイ、サウ云フコトヲスルニ付イテハ此附則ノ但書ト云フモノガ邪魔ニナルノデアルカラ其但書ヲ削ラウ、之ヲ削ルト云フコトニナルト、當然現ニ今三年ノ延納ノ期中ニアルモノガ五年以内マデ延長シテ貰フコトが出來ルモノニアルト云フ、斯ウ云フ修正デアツタヤウニ承知スルノデアリマス、其コトハ本會議ノ清水君ノ演説ノ中ニ於テモ明カデアリマシタシ、又委員會ニ於キマスル清水君ノ質問ノ中ニモ其意味ガホノ見エテ居ツタノデ

アリマス、即ち茲ニ延納ノ期間ト云フモノヲ三年トアルモノヲ五年ニ延長スルト云フコトアレバ、將來起ルヘキ相續ノ場合ニ限ラズ、既ニ起ツタ所ノ相續ノモノニ付イテモ適用スルコトニシタル宜イデハナイカト云フ所ノ意見ニアツタヤウニ思フノデアリマス、併シ黒點ニナリマスト云フト餘リ細カク分析サレテ研究サレテ居ツタヤウニ思ハナイノデアリマステ、既ニ相續ノ開始シタルモノト云フ中ニモ之ヲ分ケテ見マスト兩様ニナルノデアリマス、併シ一ツハ既ニ相續ヲ開始シテ居ルガ、マダ課稅價格ノ決定ガ出來テ居ラヌ、從ツテ納稅額ノが決タテ居ラヌト云フヤウナモノガ一ツデアリマス、ソレカラ一ツハ既ニ相續ノ財產價額ノ決定ニナツテ納稅額ノ決定ニナツテ其決定ニナツタモノニ對シア擔保ヲ提供シテ二年以内ノ延納ヲ許可セラレテ居ルモノデモ、此一ツノモノガ含マレテ居ルノデアリマスガ、此衆議院ニ於ケル修正案ヲ提出シタル方ノ御意見ト云フモノハ、ソコマデ細カク分解サレテ居リマセヌノデ、前段ニ申上ゲタ方ノ既ニ其相續價格ヲ決定シ納稅額ヲ決定サレ、而シテ三年以内ノ延納ヲ許可サレテ居ルモノニ對シテ之ヲ五年以内ニ延シタイト云フ考カラ出ト居ツタヤウニ見エテ居ルノデアリマス

○仁尾惟茂君 チヨツト私ハ御尋シマス、第三條ニ「慈善」トアルノヲ「慈善其ノ他ノ公益」ト云フコトニ今度増シマスコトニナツテ居リマスガ、ソレデ隨分、公益ト云フコトハ餘水ド廣イコトニ關係シマセウト思ヒマスガ、是ハ此公益ト云フコトハ何カ濫用シヤウト思ツテモ之ヲ押ヘルコトノ出來ルモノニアリマセウカ、唯公益ト云ツテ無暗ニ濫用スルコトニナツテモナリマセスガ、其邊ハドウデゴザイマセウカ、チヨツト若シ出來得ベキナラバ事實ヲ擧ゲテ、斯ワ云フモノアルカラ公益ト云フモノハ確ニ認メガ付ク、濫用ハ出來ナイト云フ考カラ出トガアリマセウカ、其邊ヲチヨツト御意見ヲ……

○政府委員（菅原通敬君） 如何ニモ名ヲ公益ニ藉リマシテ課稅ヲ免レヤウト云フヤウナ企テヲスルノ嫌ヒハアルノデアリマシテ、之ヲ改正イタシマス場合ニ於キマシテモ、ソレ等ノ心配ニ對スル意見モ往々アツクノデアリマス、サリナガラ現行法ニ於キマシテ單リ慈善事業ニ對シマスル贈與遺贈ニ對シテ課稅ヲ免除シ、其他ノ公益事業ニ寄附行為爲シタルハ課稅ヲ免レナイ、ソレカラ慈善事業デアルト、ソレニ對シテ寄附シタル所ノモノハ課稅ヲ免レルト云フコトニナルノデアリマスカラ、ドウモ其間ニ公平ヲ缺クヤウデアルト云フ所カラ、此慈善事業ト云フヤツヲハ廣ク其他ノ公益事業ニマテ及ボスガ宜シカラウト云フ所ノ論ニナツクノデアリマシテ、之ニ付キマシテ前申上ゲマス通り公益事業ト云フモノニナル

ト隨分、名ヲ公益ニ藉リテ脱税ヲ謀ル者ガアルヤウデアルカラ、ソレニ對スル取締上ニモ因ルデハナイカト云フ議論モアッタデアリマスケレドモ、同ジク慈善事業ニ付キマシテモ、若シ其虞ガ有ルト申シマスト、有ルト申サナケレバナリマセヌ、矢張リ慈善事業ニ名ヲ藉リテ脱税ヲ企テル者ガ無イトモ限ラヌ、ソレガ唯公益事業ト云フコトニ廣クナルカラ其點ニアルト五十歩百歩ノ論デアル、既ニ慈善事業ト公共團體トカ云フモノニ對シテ寄附シタ者ニ對シテ免稅スレバ廣ク矢張リ一般ノ公益事業ニ寄附シタル者ニ付イテモ免稅スルガ宜カラウ、多少取締上ニハ困難ハアルニシテモ、ソレハ免稅ニシタ方ガ宜カラウ、殊ニ之ヲ決定イタシマスニ付イテハ、税務署長が調査シテ、ソレニ依ツテ果シテ是が公益事業ニ寄附シタルモノデアルヤ否ヤト云フコトヲ審查イタシマシテ、ソレニ依ツテ決定ヲ與ヘルコトニナツテ居リマスカラ、強チ本人ノ言フガ儘ニ加除セラレルモノデナイ、自ラ其點ニ於テ取締ノ途モアルダウト云フヤウナコトニ考ヘタノデアリマス

○仁尾惟茂君 慈善ノ方ト權衡ヲ取シタコトハ至極、税法上已ムヲ得ナイコトト考へマスガ、今ノ税務署長が審査イタシマスニ付キニ、何カ是ニハ公益事業ト認メルカ認メナカト云フ標準ガアリマスノデゴサイマセウカ、例ヘバ町村費ヲ以テ立テタ公益事業トカ云フヤウナコトカ何カ其邊ノ審査ヲ致シマスニ是ハ公益事業デアルカ無イカト云フコトニ付キマシテ據所ガアルノデアリマセウカ、ソコヲチヨットモウ一ツ……

○政府委員(菅原通敬君) 税務署長が審査イタシマスニ付イテ或ル一定ノ標的ヲ設ケテ、ソレニ嵌マルモノガ公益事業デアル、ソレニ嵌ラヌモノハ是ハ公益事業デナイト云フヤウナ、ハッキリシタ區別ノ標準トナルベキモノハ無カラウト思ヒマスガ、自ラ公益事業デアルヤ或ハ營利事業デアルヤト云フコトハ判断セラレルモノデアリマスカラ、其判断ニ訴ヘテ判断スル外ニ致シ方ハナイコトデアラウト思ヒマス

○男爵吉川重吉君 此度政府ノ改正ノ條項ノ中ニハ載ツテ居リマセヌガ、相續税法ノ中ニ動産不動産ニ課税スル、斯ウ云フコトニナツテ居リマス、サウンテ其動産ノ中デ器具ノ如キモノハ今實際課税ニナラス場合ガアルヤウニ思ツテ居リマスルガ、是ナドハ何カ法律ノ文面ニ據ツテ明カニ免稅サル、ト云フコトガ現ハレテ居リマセウカ、ソレヲ一應伺ヒタイ

○政府委員(若槻禮次郎君) 唯今御尋ニナリマス此動産不動産トアルノニモ拘ラズ書籍トカ家具トカ云フヤウナモノガ課税セラレテ居ナイト云フコトハ法文ノドコカニ書イテアルカト云フ御尋ハ、ソレハ書イテアリマセヌ、併ナガラ相續税法が此議院ニ於テ討議セラレマスル場合ニ於テ、殊ニ此貴族院ノ委員會ニ於テ審理セラレマス場合ニ於テ、餘り煩細ニ瓦ルヤウナ調査ガアッタノデハ大變ニ人民が迷惑スルデアラウカラ、ソコ等ハ注意シテ貰ハナケレバナラヌト云フコトデアリマシタ爲ニ、當時政府デハ、サウ家ノ道具デアルトカ何トカ云フモノニマデハ立入シテ調べテ課税ハシナイ方針デ、此相續税法ハ施行イタシマスト云フコトが明言シテアリマスノデ、ソレニ基キテ税務官吏ニ訓令ヲシテ、之ニ基キテ唯今御尋ニナルヤウナ取計ヒヲ爲スヤウニナツテ居リマスノハ、是ハタダ一ノ政府ノ御方針ニ依ツテ斯ノ如クナルノデ

○男爵吉川重吉君 其當時ニ於テ、貴族院アサウ云フ論ガアッタ云フコトハ私モ記憶イタシテ居リマスガ、ソレヲ本トシテ政府が訓令ニナツテ、サウシテコレノモノハ課税シナイト云フコトニナツテ居マスノハ、是ハタダ一ノ政府ノ御方針ニ依ツテ斯ノ如クナルノデ

アッテ、法律ノ文面ニ於テ其保障ヲ與ヘヌ以上ハ、是ハ又訓令ニナツテ、ソレヲ寛ニスルコトモ出來レバ嚴ニスルコトモ出來ルト云フ結果ニナラウト考ヘマスガ、或ハ之ヲ何トカ收益アル動産不動産、或ハ収益アルベキ動産不動産トカ云フヤウナ意味ノ文字ニ……文字ハ何デモ宜シウゴザイマスガ、明瞭ニシテ置クト云フヤウナ必要ハ御認メニナラヌモノデゴザイマセウカ

○政府委員(若槻禮次郎君) 相續税法ト云フモノヲ設ケマスト……設ケマスコトノ可否ト云フコトハ是レハ別問題トシマシテ、相續税ト云フモノヲ設ケルノガ必要ナリト、斯ウ云フコトニナリマスト、實ハ動産不動産總テノ財產ニ課税スルト云フノガ是ガ極ク公平ナ議論ニナツテ參リマスカラ、其動産不動産ノ中テ収益ノアルモノノミヲ相續税ノ目的トルコトニナリマスト、ドウモ此税法ノ税其モノノ性質トシテ少シク相容レヌヤウニ考ヘラルノデゴザイマス、唯今、相續税ノ創設ノ際ノ委員會ニ色ニ御論ガアッテ、政府ガ斯ウ云フ訓令ヲ致シテ居ルト云フノハ、全クサウ云フヤウナモノマデ調ベルト云フコトニシマスト、非常ニ人ノ内部ニ立入シテ調ベナケレバナリマセヌカラ、税法ノ調査ノ上カラ個人ノ財產ノ細密ナル點ニマデ立入シテ非常ナル煩累ヲ人民ニ及ボスト云フコトハ宜クナイ、其趣意カラ執行シナイ、斯ウ云フコトニナツテ居ルノデアリマスノデ、之ヲ法文ニ書ク日ニナルト、其規定ソノモノハ相續税ニ對シテ何ダカ理由ノ乏シヤウナ規定ニナリハシマイカ、矢張リ斯ウ云フコトハ實際ニ施行シテ行クト云フ方ガ相當ニアルヤウニ考ヘマス

○男爵吉川重吉君 モウ一ツ質問イタシタウゴザイマス、是モ改正案ノ條文ニハ現ハテ居リマセヌガ、今日ハ此財產ヲ積ルノニ時價ヲ以テスルト云フコトニナツテ居リマス、トコロガ時價ヲ以テ積ルト云フコトニスルト、財產ノ中、價格ノ變動ノ激シイモノハ其人ノ死ンダトキノ情況ニ依ツテ甚シイ幸不幸ヲ感ズルト云フコトニナリハ致シマスマイカ、例ヘハ有價證券ノ如キモノハ時々價が變リマス、故ニ斯ノ如キモノハ或ハ其三年平均ヲ取ルトカ、何トカ云フヤウニ致ス方ガ餘ホド公平デハアルマイカ、例ヘバ此月死ンダ人ト來月死シング人ト同ジ價格ノ財產ヲ持ツテ居ル、ケレドモ一人ハ世間ノ景氣ガ宜ク物價ノ高イトキニ死ンダ、一人ハ物價ノ低イキニ死ンダ、僅カ一箇月ノ差テ以テ、或ハ一日ノ差テ以テ、非常ニ幸不幸ガアルト云フ場合ガアリハシマイカ、ソレカラ不動産ニ付キマシテモ時價ニ依ツテ積リマスト、此時價ノ積リ方ガ餘ホドムカシイ場合ガアリハシナイカ、例ヘバ山林ノ如キハ此中ノ木マデヲ積ルト餘程ノ價格ニ上ボル譯デアリマスガ、ソレモ又時價ノ積リ様ニ依ツテ餘ホド差ラ生ズルト云フ譯ニナリマセウ、ソレデ是ハ私ハ極ク急イデ見マシタノデ、能ク其通りアルカ、ドウカ分リマセヌケレドモ、私ハ實ハ外國ノ立法例ヲ昨今少シ調べテ見マシタラ、斯ウ云フ規定ガ見當ツタヤウニ考ヘマス、獨逸ノ千九百七年ノ法ニ據リマスト、山林或ハ農事ノ爲ニ使用スル土地ハ其一年ノ收穫ノ二十五倍ヲ以テ租稅額トルト云フ規定ガアッタヤウニ思ヒマス、山林ノ如キハソレガ果シテ日本ノ狀態ニ於テ適當モ考ヘマセヌケレドモ、何カ斯ノ如キ課税標準デモ出來ルト云フヤウナ方ガ公平ニナリハシマイカ、斯ウ云フヤウナ考ヲ起シマスルデ、ドウカ政府ノ見込ヲ、ソレニ付イテモ伺ヒタウト思ヒマス

○政府委員(若槻禮次郎君) 唯今御述ニナリマシタ所ハ觀察ノ仕方ニ依リマスト、

誠ニ道理ノアル御意見デアルト思ヒマスガ、大體此何年平均ト云フヤウニシテ平均ノ價格ヲ出シマスコトニ是亦幸不幸が大變アリマス、御承知ノ如ク今日ノ所得稅法ノ規定ニ於テ田畠ノ所得ト云フモノハ三年平均ニ算出スルコトニナッテ居リマス、是ハ實ハ改正ノ際、政府ハ田畠ニ付イテモ矢張リ二年平均デナク、其年ノ所得ヲ豫算シテ、之ニ依ツテ所得稅ヲ課スルト云フ案ヲ出シテ居リマシテ、衆議院デモ其方が實際ニ適シテ宜イト云フコトニナッテ居リマシタガ、本院ニ於テ二年平均ト云フ修正ニナッテ、議會容レラレテ三年平均ニナリマシタ、其趣意ハ三年平均ニスルト、一年ノ分デアルト負擔が重クナルコトガアツテ困ル、二年平均グラ井ニアレバ至極負擔が輕クナッテ宜イト云フコトニアリマシタ、是ハ米價等が常ニ高クナッテ行キマスト其通りテ行キマスガ、今年ノ如ク米價が低クナリマスト、此規定ノ爲ニ實際ノ收入が少ナニモ拘ラズ、稅ハ餘計出サナケレバナラヌト云フ結果ニナル、ソレガ即チ公平ダト言ヘバ公平デアリマスガ、納メル方ニ側カラ云フ現實ソレダケノ所得が無イニ餘計ナ稅ヲ納メテ行カナケレバナラヌト云フノハ是亦不當ニナリマスノデ、相續稅ニ於キマシテ稍同様デハアルマイカ、無論、價ハ變リマスケレドモ、其價ノアルトキナラバ其一部ヲ賣ニテ相續稅ヲ納メルト云フコトニシマシテモ、其價相當ニ行キマセウガ、平均ニアルト價が偶然騰ダトキハ宜シウゴザイマスガ、價ノ下タトキニナルト餘ホド困ルト云フコトニナリマス、ソレデ平均デ出シマスト云フト私ハ決シテ惡ルイトハ思ヒマセヌガ、ソレニモ矢張リ一得一失が伴ヒマスノデアリマス、時價デ取リマスノト平均デ取リマスノト何レガ適當ナリヤト云フノハ、隨分コレハ考慮ヲ要スル問題デハアルマイカト思ヒマス、即席ニ御答ヘ申上ゲテ輕率ナル御答辯ヲシテハナルマイト思ヒマスカラ、ドッヂガ宜イト云フコトハ、ハキリハ申上ケマセヌガ、唯今申上ゲル通り各利害ガアルト思ヒマス、ソレカラ獨逸ノ山林或ハ耕地ニ付イテノ算出方ノコトハ、實ハマダ最近ノ法律ヲ能ク委シクハ存シマセヌケレドモ、多分サウ云フ規定ガアリマセウガ、其規定ハ私が想像シテ申上ゲマスト、ソレハ誠ニ稅法上ニハサウ云フ規定が欲シノデアリマス、稅法上ノ規定トシテハ時價トカ何トカ云フ認定ヲシテ行カナケレバナラヌモノト云フノハ、常ニ官民ノ間ニ意見ノ相違ガアツテ、是レハ是レダケダト言フ、サウデナイト云フ爭ガアツテ困ルノデアリマスガ、之ニ反シテ有形ナ物ヲ捕マヘテ課稅ノ目的トスルコトニナレバ、其コトハ或ハ課稅上ニハ十分公平デナイニシテモ、モウ議論ノ餘地ノ無イコトニナリマスカラ、課稅シテ行ク上ニ於テハ官民トモ大變手數ヲ省クモノデ、又同時ニ標準ノ取り方が適當ナル標準ノ取り方ヲシテアレバ、大體公平ニ參リマスカラ、サウ云フヤウナ規定ハ其點ニ於テ私ハ至極宜カラウト思ヒマス、併ナガラ如何ナル風ニ設ケテ置ク方が丁度唯今申上ゲルヤウナ、宜カラウト云フ標準ニナリ得ルヤト云フコトハ、是ハ十分調查シマセヌト云フト、是亦輕卒ニ御答スルコトモ出來兼ネマスガ、主義トシテハ唯今御述ベニナッタヤウナ有形ナ目安ヲ決メテ置イテ、サウシテ爭ノ無イヤウニシテ課稅ヲシテ行クト云フコトハ無論、主義トシテハ宜シイデアラウト思ヒマス

○副委員長(男爵目賀田種太郎君) 相續稅改正案ニ付イテハ御質疑ハマダゴザイ

マスカ……若シハウデゴザイマセズバ次ノ通行稅法案ニ移リマス

○政府委員(若槻禮次郎君) 此通行稅法ハ唯今非常特別稅ノ中ニ規定ガアリマスノテ、ソレヲ唯特別ノ法律ニ直スノ外ニハ大ナル變リハアリマセヌガ、唯政府ノ發案ハ第

三條ニ於キマシテ市内ノ通行稅ヲ廢止シヤウト云フノアリマシタガ、是ハ衆議院ニ於テ徵收スル方が可ナリトセラレタノアリマス、當初政府デ市内通行稅ヲ廢止シヤウト云フコトニ致シマシタハ、市内ノ電車、或ハ汽車等ヲ利用スルヤウナ人ハ、割合ニ下層ノ人所得稅ヲ課スルト云フ案ヲ出シテ居リマシテ、即チ市内通行稅ヲ廢スルト云フコトハ止メテ、是マニ通り通行稅ハフコトニナッテ居リマシタ、衆議院デモ其方が實際ニ適シテ宜イト云フコトニアリマシタ、是ハ米價等が常ニ高クナッテ行キマスト其通りテ行キマスガ、今年ノ如ク米價が低クナリマスト、此規定ノ爲ニ實際ノ收入が少ナニモ拘ラズ、稅ハ餘計出サナケレバナラヌト云フ結果ニナル、ソレガ即チ公平ダト言ヘバ公平デアリマスガ、納メル方ニ側カラ云フ現實ソレダケノ所得が無イニ餘計ナ稅ヲ納メテ行カナケレバナラヌト云フノハ是亦不當ニナリマスノデ、相續稅ニ於キマシテ稍同様デハアルマイカ、無論、價ハ變リマスケレドモ、其價ノアルトキナラバ其一部ヲ賣ニテ相續稅ヲ納メルト云フコトニシマシテモ、其價相當ニ行キマセウガ、平均ニアルト價が偶然騰ダトキハ宜シウゴザイマスガ、價ノ下タトキニナルト餘ホド困ルト云フコトニナリマス、ソレデ平均デ出シマスト云フト私ハ決シテ惡ルイトハ思ヒマセヌガ、ソレニモ矢張リ一得一失が伴ヒマスノデアリマス、時價デ取リマスノト平均デ取リマスノト何レガ適當ナリヤト云フノハ、隨分コレハ考慮ヲ要スル問題デハアルマイカト思ヒマス、即席ニ御答ヘ申上ゲテ輕率ナル御答辯ヲシテハナルマイト思ヒマスカラ、ドッヂガ宜イト云フコトハ、ハキリハ申上ケマセヌガ、唯今申上ゲル通り各利害ガアルト思ヒマス、ソレカラ獨逸ノ山林或ハ耕地ニ付イテノ算出方ノコトハ、實ハマダ最近ノ法律ヲ能ク委シクハ存シマセヌケレドモ、多分サウ云フ規定ガアリマセウガ、其規定ハ私が想像シテ申上ゲマスト、ソレハ誠ニ稅法上ニハサウ云フ規定が欲シノデアリマス、稅法上ノ規定トシテハ時價トカ何トカ云フ認定ヲシテ行カナケレバナラヌモノト云フノハ、常ニ官民ノ間ニ意見ノ相違ガアツテ、是レハ是レダケダト言フ、サウデナイト云フ争ガアツテ困ルノデアリマスガ、之ニ反シテ有形ナ物ヲ捕マヘテ課稅ノ目的トスルコトニナレバ、其コトハ或ハ課稅上ニハ十分公平デナイニシテモ、モウ議論ノ餘地ノ無イコトニナリマスカラ、課稅シテ行ク上ニ於テハ官民トモ大變手數ヲ省クモノデ、又同時ニ標準ノ取り方が適當ナル標準ノ取り方ヲシテアレバ、大體公平ニ參リマスカラ、サウ云フヤウナ規定ハ其點ニ於テ私ハ至極宜カラウト思ヒマス、併ナガラ如何ナル風ニ設ケテ置ク方が丁度唯今申上ゲルヤウナ、宜カラウト云フ標準ニナリ得ルヤト云フコトハ、是ハ十分調查シマセヌト云フト、是亦輕卒ニ御答スルコトモ出來兼ネマスガ、主義トシテハ唯今御述ベニナッタヤウナ有形ナ目安ヲ決メテ置イテ、サウシテ争ノ無イヤウニシテ課稅ヲシテ行クト云フコトハ無論、主義トシテハ宜シイデアラウト思ヒマス

○副委員長(男爵目賀田種太郎君) 質問ハアリマセス

○子爵曾我祐準君 質問ハアリマセス

○副委員長(男爵目賀田種太郎君) 然ラバ次ノ案酒精造石稅徵收猶豫及免除三關スル法律案ニ移リマス

○政府委員(若槻禮次郎君) 是カラアトハ法案が大變ニ澤山ゴザイマスケレドモ、大シタ修正ハ無イノアリマスカラ、便宜上全部一度ニ御説明申上ゲマシテ、御質問ハ幾ラデモ伺フコトニ致シタイト思ヒマス、ソレガ此酒精造石稅徵收猶豫免除ニ關スル法律案ト云フノハ、是ハ酒精ノ造石稅ヲ三箇月間延納ヲ許サウト云フ法案デアルノアリマス、臺灣デハ現ニ三箇月間延納ヲ許シテ居リマシテ、サウシテコチラヘ持ツテ來テ之ヲ工業用ニ使ヒマスト云フト、ソレガ免稅ニナリマスカラ、初メカラトウヽ税ヲ納メヌテ濟ム利益ガアリマス、之ニ反シテ内地ハ一旦稅ヲ納メテカラ、アトカラ工業用ニ使タラバス、臺灣デハ現ニ三箇月間延納ヲ許シテ居リマシテ、サウシテコチラヘ持ツテ來テ之ヲ工業用ニ使ヒマスト云フト、ソレガ免稅ニナリマスカラ、初メカラトウヽ税ヲ納メヌテ濟ム利益ガアリマス、之ニ反シテ内地ハ一旦稅ヲ納メテカラ、アトカラ工業用ニ使タラバス、臺灣デハ現ニ三箇月間延納ヲ許シテ居リマシテ、サウシテコチラヘ持ツテ來テ之ヲ工業用ニ使ヒマスト云フト、ソレガ免稅ニナリマスカラ、初メカラトウヽ税ヲ納メヌテ濟ム利益ガアリマス、之ニ反シテ内地ハ一旦稅ヲ納メテカラ、アトカラ工業用ニ使タラバス、延納セラレテ居ル間ニ工業用ニ使タラバ、ソレハ免稅スル、斯ウ云フヤウニシタ伊ロヽノ改正モアリマスケレドモ、重モナ改正ノ點ハ、今砂糖ノ種類が四通ニ分ケテアリマス、第一種、第二種、三種、四種ト……之ヲ此度ハ六通ニ分ケマシテ砂糖ノ分類ノ數ヲ多ク致シマシタ、而シテ其多クシタ各分類ニ對シテ税率ヲ最低限ト最高限ハ現行ノ法律通りニシテ置キマシテ、唯今申上ゲタ種類ノ殖エタニ從ツテ、其間ノ税率ヲ適當ニ按排シタ、斯ウ云フノガ改正ノ大體ノ趣意アリマス、ナゼ斯ウ云フコトニ致シタカト言ヒマスルト、唯今ノ所デハ種類が少ナニノデ、サウシテ最高限ハ十圓、最低限ハ二圓ト云フヤウナ稅金アリマスカラ、一種類毎ノ間ノ開キが非常ニ大キイノアリマス、

從<sup>シテ</sup>僅<sup>カノ</sup>色<sup>ノ</sup>達<sup>ヒノ</sup>爲<sup>ニ</sup>砂糖<sup>ノ</sup>直<sup>段</sup>が大變<sup>違</sup>ブノデアリマスカラ、消費者<sup>ノ</sup>手前ニ於<sup>テ</sup>ハ直<sup>段</sup>が廉<sup>イナラバ</sup>、寧<sup>ロ</sup>少<sup>タ</sup>色<sup>ガ付</sup>イテ居<sup>レタ</sup>モ、其方<sup>ヲ</sup>消費<sup>シタ</sup>方<sup>ガ宜シ</sup>ト云<sup>フ</sup>自然<sup>ニ</sup>傾向<sup>ヲ</sup>生<sup>ジマシテ</sup>、段<sup>々上</sup>等品<sup>ノ</sup>方<sup>カラ下</sup>等品<sup>ノ</sup>方<sup>ニ</sup>消費<sup>ガ移</sup>ツテ行<sup>ク</sup>ト云<sup>フ</sup>コトデアリマス、是<sup>ハ</sup>國民<sup>ノ</sup>生活<sup>ノ</sup>程度<sup>ガ下タ</sup>爲<sup>ニ</sup>斯<sup>ウ</sup>ナルナラバ是<sup>ハ</sup>別問題<sup>デアリマスケレドモ</sup>、唯今<sup>ノ</sup>所<sup>デ</sup>ハサウエナインデアリマス、全<sup>ク</sup>稅金<sup>ノ</sup>開<sup>キ</sup>が多過ギル故ニサウナルトスウ思<sup>ハレマス</sup>、爲<sup>ニ</sup>其開<sup>キ</sup>成<sup>ルベタ多クシナイ爲ニハ</sup>、一方<sup>ニ</sup>於<sup>テ</sup>ハ種類<sup>ヲ</sup>殖<sup>ヤシ</sup>、一方<sup>ニ</sup>於<sup>テ</sup>ハ稅金<sup>ノ</sup>種類<sup>ト</sup>種類<sup>ノ</sup>間<sup>ノ</sup>關係<sup>ヲ</sup>適度<sup>ニ</sup>保<sup>ツテ</sup>行<sup>ク</sup>方<sup>ガ宜シ</sup>、斯<sup>ウ</sup>云<sup>フ</sup>趣意<sup>デ</sup>此消費稅<sup>ヲ</sup>改正<sup>イタシマシタ</sup>、是<sup>ハ</sup>適度<sup>ニ</sup>保<sup>ツテ</sup>云<sup>ヒマスケレドモ</sup>自然<sup>、</sup>其最高限最低限<sup>ヲ</sup>其儘<sup>ニ</sup>措<sup>イテ</sup>置<sup>イテ</sup>、問<sup>フ</sup>殖<sup>ヤスコトモアリマスカラ</sup>、ドウシテモ稅<sup>ガ幾分</sup>、中間<sup>ノ</sup>者<sup>ニ</sup>於<sup>テ</sup>輕<sup>ク</sup>ナル關係<sup>ニナリマスカラ</sup>、是<sup>ハ</sup>矢張<sup>リ</sup>二百万圓以上<sup>ノ</sup>減少<sup>ヲ</sup>生<sup>ズル</sup>法案<sup>デアリマス</sup>、ソレカラ織物消費稅<sup>ノ</sup>規定<sup>ハ</sup>唯今<sup>ノ</sup>非常特別稅<sup>ノ</sup>中<sup>ニ</sup>アル趣意<sup>ト</sup>大體同様<sup>デアリマス</sup>、唯今回特別法<sup>ニナスダケデ</sup>、而シテ其變<sup>ツテ</sup>居<sup>ル重モナル點ハ</sup>、毛織物<sup>ノ</sup>稅<sup>ハ</sup>唯今<sup>ノ</sup>一割五分<sup>、</sup>其他<sup>ノ</sup>織物<sup>ノ</sup>稅<sup>ハ</sup>唯今<sup>ノ</sup>一割<sup>、</sup>斯<sup>ウ</sup>云<sup>フ</sup>コトニナ<sup>シテ</sup>居<sup>リマス</sup>、此毛織物<sup>ノ</sup>一割五分<sup>ヲ</sup>一割<sup>ニ</sup>變更<sup>スル</sup>、斯<sup>ウ</sup>致<sup>シタノ</sup>ガ重モナ改正<sup>デアリマス</sup>、法文<sup>ヲ</sup>御覽<sup>ニナリマスト云</sup>、現行法<sup>ノ</sup>印紙<sup>ヲ</sup>貼<sup>ルノ</sup>が原則<sup>トシテ</sup>書<sup>イテアリマスカラ</sup>、法文<sup>ガ變<sup>ツテ</sup>居<sup>ルヤウニ見</sup>エマスガ</sup>、實際<sup>ノ</sup>施行<sup>ニ</sup>於<sup>テ</sup>ハ印紙<sup>ヲ</sup>貼<sup>ルト云</sup>、施行<sup>ハ</sup>全<sup>ク</sup>無<sup>ニ</sup>デアシテ、悉<sup>ク</sup>引取稅<sup>ノ</sup>仕組<sup>ニ</sup>今日<sup>ハナシテ居ル</sup>、法文<sup>ハ</sup>大變<sup>ニ</sup>變<sup>タヤウデアルケレドモ</sup>、實際<sup>ハ</sup>全<sup>ク</sup>規定<sup>ハ</sup>變<sup>ラヌト云</sup>、コト<sup>ヲ</sup>申上<sup>ゲテ</sup>差支<sup>ナシノ</sup>デアリマス、改正<sup>ノ</sup>要點ハ稅率<sup>ガ</sup>一樣<sup>ニ</sup>アッタ<sup>ノ</sup>ヲ總<sup>テ</sup>織物<sup>ニ</sup>對<sup>シテ</sup>從價<sup>一割</sup>ノ稅<sup>ヲ</sup>課<sup>スルト云</sup>、コトニシタノが改正<sup>正ノ</sup>趣旨<sup>デアリマス</sup>

○副委員長(男爵目賀田種太郎君) 酒精造石稅徵收猶豫<sup>ノ</sup>方<sup>ノ</sup>御質問<sup>ガアリマスナラ</sup>……

○仁尾惟茂君 チヨット酒精<sup>ヲ</sup>以<sup>テ</sup>普通<sup>ノ</sup>日本<sup>ノ</sup>清酒<sup>ヲ</sup>辨<sup>ヘマスコトハ</sup>、アレハ禁シラレテ居リマセウカ、矢張<sup>リ</sup>許サレテ居リマスデセウカ、ソレヲ御尋<sup>ネ申シマス</sup>

○政府委員(若槻禮次郎君) 禁シラレテハ居リマセヌノデ、許サレテハ居リマスケレドモ、ソレハ清酒<sup>ノ</sup>稅<sup>ヲ</sup>課<sup>ケマスル</sup>、酒精含有飲料稅<sup>ト云</sup>、稅<sup>ヲ</sup>課<sup>ケルコトニナシテ居リマスノト</sup>、何所<sup>ニ</sup>差<sup>ガアルカト云</sup>、唯<sup>ミ</sup>一石<sup>ニ</sup>付<sup>イテ</sup>一圓<sup>ダケ</sup>稅<sup>金</sup>が高<sup>イノ</sup>デアリマス

○仁尾惟茂君 是<sup>ハ</sup>延納<sup>ヲ</sup>許<sup>ス</sup>點<sup>ニ</sup>付<sup>イテ</sup>ハ至極<sup>表面</sup>ハ結構<sup>ナヤウデアリマス</sup>、又工業用ト云<sup>フ</sup>コトニ付<sup>イテ</sup>總<sup>テ</sup>是<sup>等</sup>ノ猶豫<sup>ヲ</sup>與<sup>ヘルト云</sup>、コトハ宜シノ<sup>デアリマスルガ</sup>、何<sup>ダカ此酒精<sup>ヲ</sup>以<sup>テ</sup>清酒<sup>ヲ</sup>造<sup>ルト云</sup>、コトハ之<sup>ガ</sup>爲<sup>ニ</sup>非常<sup>ニ</sup>私<sup>ハ</sup>便利<sup>ヲ</sup>與<sup>ヘルコトニナッテ</sup>、大體此日本<sup>ノ</sup>清酒<sup>ト云</sup>、コトニ付<sup>イテ</sup>、餘ホ考<sup>ヘ</sup>物<sup>デ</sup>ハナイカ、又衛生上此酒精<sup>ヲ</sup>以<sup>テ</sup>一時<sup>捨</sup>ヘタ<sup>…</sup>混<sup>和シタ酒</sup>ト云<sup>フ</sup>モノ<sup>ハ</sup>害<sup>モアルシ</sup>、又二<sup>ツ</sup>ニハ此酒稅<sup>取締</sup>ノ點<sup>ニ</sup>於<sup>テ</sup>普通<sup>ノ</sup>日本<sup>ノ</sup>清酒<sup>ナラバ</sup>造<sup>石</sup>ノ醸<sup>ヨリ</sup>取<sup>締</sup>致<sup>シ</sup>マスルカラ、脫稅<sup>ハゴザイマセヌガ</sup>、酒精<sup>ヲ</sup>以<sup>テ</sup>捨<sup>ヘマスル</sup>普通<sup>清酒</sup>ハ此脫稅<sup>上</sup>ノ取締<sup>ハ</sup>餘ホ<sup>困難</sup>ナヤウニ考<sup>ヘマスガ</sup>、其邊<sup>ハ</sup>斯<sup>ノ</sup>如<sup>キ</sup>便宜<sup>ヲ</sup>與<sup>ヘテ</sup>、サウシテ却<sup>ツ</sup>テ脫稅<sup>ノ</sup>便宜<sup>ヲ</sup>與<sup>ヘテ</sup>、濫造<sup>ヲ</sup>増<sup>ス</sup>ト云<sup>フ</sup>ヤウナラバ無<sup>イ</sup>デゴザイマセウカ、其邊<sup>ヲ</sup>一應<sup>ドウツ</sup>御答<sup>フ</sup>願<sup>ヒマス</sup></sup>

○政府委員(菅原通敬君) 酒精<sup>ヲ</sup>以<sup>テ</sup>清酒<sup>ヲ</sup>造<sup>リマス</sup>場合<sup>ニ</sup>於<sup>キマシテ</sup>、其清酒<sup>以外</sup>ノ物<sup>ヲ</sup>造<sup>ル所</sup>ノ營業者<sup>ハ</sup>其酒<sup>精</sup>何<sup>レ</sup>カカラ買<sup>求メテ</sup>居<sup>リマセウカ</sup>、矢張<sup>リ</sup>御尋<sup>ネ申シマス</sup>

上<sup>ニ</sup>付<sup>イテ</sup>ハ是<sup>ハ</sup>工業用<sup>ニ</sup>使用<sup>スルト云</sup>、ヤウニ<sup>ハ</sup>見<sup>テ</sup>居<sup>リマセヌ</sup>、ソレ<sup>デ</sup>アリマスカラ、酒精<sup>ヲ</sup>以<sup>テ</sup>清酒<sup>ヲ</sup>造<sup>リマス</sup>場合<sup>ニ</sup>於<sup>テ</sup>ハ、若シ<sup>其</sup>酒<sup>精</sup>含有飲料<sup>ヲ</sup>造<sup>ル</sup>同一製造場<sup>内</sup>ニ於<sup>テ</sup>酒<sup>精</sup>造<sup>リマシテ</sup>、サウシテ其酒<sup>精</sup>清酒<sup>ニ</sup>混<sup>和</sup>スルト云<sup>フ</sup>ヤウナコト<sup>ニ</sup>ナシテ居<sup>リマス</sup>、ト<sup>ニ</sup>其酒<sup>精</sup>ハ稅<sup>ハ課</sup>カリマセヌガ、若シソレ<sup>ヲ</sup>同一製造場<sup>外</sup>ニ於<sup>テ</sup>營<sup>ミマス</sup>場合<sup>ニ</sup>於<sup>テ</sup>ハ稅<sup>金</sup>課<sup>カツタモ</sup>ニ又稅<sup>ガ課</sup>カルト云<sup>フ</sup>コトニナリマシテ、非常ナル重<sup>イ</sup>稅<sup>金</sup>ニナルテ<sup>アリマスカラ</sup>、サウ云<sup>フ</sup>場合<sup>ニ</sup>於<sup>テ</sup>ハ、ナカ<sup>シ</sup>酒<sup>精</sup>清酒<sup>ニ</sup>混<sup>ゼマストカ</sup>、或<sup>ハ</sup>酒<sup>精</sup>以<sup>テ</sup>清酒<sup>ヲ</sup>造<sup>ルト云</sup>、ヤウナコト<sup>ハ</sup>スコトニナシテ居<sup>リマス</sup>、其事<sup>ハ</sup>別段此法律<sup>ガ出来</sup>マシタ<sup>ガ</sup>爲<sup>ニ</sup>、酒<sup>精</sup>以<sup>テ</sup>清酒<sup>ヲ</sup>造<sup>ルト云</sup>方<sup>ノ</sup>取<sup>締</sup>ノ方<sup>ニ</sup>因<sup>難</sup>感<sup>ズル</sup>コトニナリハセヌカラト云<sup>フ</sup>其御心配<sup>ハ無</sup>イノ<sup>デアリマス</sup>、

○仁尾惟茂君 チヨットモウ一ツ何<sup>シマスルガ</sup>、酒<sup>精</sup>混<sup>和</sup>ノ清酒<sup>ヲ</sup>造<sup>リマスニハ</sup>、製造業者<sup>ト云</sup>、其區域<sup>内</sup>ニ於<sup>テ</sup>スルニ限<sup>リマスカ</sup>、又誰<sup>デモ</sup>免<sup>許</sup>サ<sup>ヘ</sup>受<sup>ケレバ</sup>普通<sup>ノ</sup>清酒<sup>ヲ</sup>造<sup>ラ</sup>ニ<sup>テ</sup>居<sup>リ</sup>者<sup>ガ</sup>、何<sup>所</sup>デモ免<sup>許</sup>セラルレバ酒<sup>精</sup>買<sup>ウテソレニ水<sup>ヲ</sup>混<sup>和</sup>シテ賣<sup>ツテ</sup>宜シヨリタイト願<sup>クテモ</sup>、許可<sup>ニナルノ</sup>デゴザイマセウカ、ドウデスコトニナリマスカラト云<sup>フ</sup>其御心配<sup>ハ無</sup>イノ<sup>デアリマス</sup>、</sup>

○仁尾惟茂君 其取締<sup>ハドウ云</sup>、ヤウニ付<sup>キマス</sup>デゴザイマセウカ、ナカ<sup>シ</sup>付<sup>キカネヤウト考<sup>ヘマスガ</sup>…</sup>

○政府委員(菅原通敬君) 免<sup>許</sup>ヲ受<sup>ケマスレバ</sup>何人<sup>デモ</sup>出來<sup>ルコトニナシテ居リマス</sup>

○仁尾惟茂君 普通<sup>ノ</sup>日本<sup>ノ</sup>酒<sup>ヲ</sup>釀<sup>成セズシテ</sup>、單<sup>ニ</sup>酒<sup>精</sup>ト水<sup>ヲ</sup>混<sup>和</sup>シテ清酒<sup>ヲ</sup>造<sup>ラ</sup>ニ<sup>テ</sup>居<sup>リマス</sup>コトニナシテ<sup>…</sup>

○政府委員(菅原通敬君) 單<sup>ニ</sup>酒<sup>精</sup>ニ水<sup>ヲ</sup>混<sup>和</sup>シテ、單<sup>ニ</sup>酒<sup>精</sup>含有飲料<sup>ヲ</sup>造<sup>ルト云</sup>、ヤウナ免<sup>許</sup>ヲ申<sup>請</sup>スル者<sup>ガ</sup>アリマスト云<sup>ヒ</sup>、矢張<sup>リ</sup>許可<sup>イタシマス</sup>

○仁尾惟茂君 其取締<sup>ハドウ云</sup>、ヤウニ付<sup>キマス</sup>デゴザイマセウカ、ナカ<sup>シ</sup>付<sup>キカネヤウト考<sup>ヘマスガ</sup>…</sup>

○政府委員(菅原通敬君) 今<sup>、</sup>酒<sup>精</sup>原料<sup>トシテ</sup>清酒<sup>以外</sup>ノモノ<sup>ヲ</sup>造<sup>ラ</sup>ウ、斯<sup>ウ</sup>云<sup>フ</sup>場合<sup>ニ</sup>於<sup>キマシテ</sup>、其清酒<sup>以外</sup>ノ物<sup>ヲ</sup>造<sup>ル所</sup>ノ營業者<sup>ハ</sup>其酒<sup>精</sup>何<sup>レ</sup>カカラ買<sup>求メテ</sup>參<sup>ランケレバ</sup>ナラヌノ<sup>デアリマス</sup>、自ラ造<sup>リマセウ</sup>以上<sup>ハ</sup>何<sup>レ</sup>カカラ買<sup>求メテ</sup>參<sup>ランケレバ</sup>ナラヌノ<sup>デアリマスガ</sup>、其買<sup>求メマスルニ付<sup>キマシテ</sup>、此稅法<sup>ノ</sup>第一條<sup>ニ</sup>依リマシテ、三箇月<sup>以内</sup>ノ猶豫<sup>ヲ</sup>受<sup>ケテ</sup>買<sup>ツテ</sup>參<sup>ルコト</sup>が出來<sup>ル</sup>ノ<sup>デアリマス</sup>、併<sup>ナガラ</sup>其猶豫<sup>ヲ</sup>受<sup>ケレバ</sup>ナラヌコトニナルノ<sup>デアリマス</sup>、ソコ<sup>デ</sup>酒<sup>精</sup>ニハソレダケノ<sup>ノ</sup>擔保<sup>ガ附</sup>イテ居<sup>リ</sup>、ソレダケノ<sup>ノ</sup>稅金<sup>ガ引<sup>ツ</sup>附</sup>イテ居<sup>ルモノ</sup>アルト云<sup>フ</sup>コトニナシテ居<sup>ル</sup>ノ<sup>デアリマス</sup>、而シテソレ<sup>ヲ</sup>以<sup>テ</sup>清酒<sup>以外</sup>ノモノ<sup>ヲ</sup>造<sup>リマシテモ</sup>、ソレ<sup>ハ</sup>免<sup>稅</sup>ニ<sup>ハ</sup>與<sup>カル</sup>コト<sup>ハ</sup>出來<sup>ヌ</sup>ノ<sup>デス</sup>、サテソレ<sup>ガ</sup>出来<sup>タ所</sup>ア<sup>更ニ</sup>又一石<sup>ニ付<sup>イテ</sup>一十圓トカ二十一圓トカ云<sup>フ</sup>稅金<sup>ヲ</sup>拂<sup>ハナケレバ</sup>ナラヌコトニナル、「アルコホル」二付<sup>イテ</sup>ハ一石<sup>ニ付<sup>イテ</sup>九十五圓ナラ九十五圓ト云<sup>フ</sup>モノ<sup>ノ</sup>稅金<sup>ヲ</sup>拂<sup>ハナケレバ</sup>ナラヌコ<sup>レバ</sup>ナラヌ、ソレ<sup>ヲ</sup>以<sup>テ</sup>更ニ水<sup>ヲ</sup>混<sup>ゼマシテ</sup>引<sup>キ</sup>ノ<sup>バ</sup>シマシテ清酒<sup>マガヒノ</sup>物<sup>ヲ</sup>造<sup>リマシテモ</sup>、ソレニ對<sup>シテ</sup>二十一圓<sup>ノ</sup>稅金<sup>ヲ</sup>少<sup>ナク</sup>トモ納<sup>メナケレバ</sup>ナラヌ、ナカ<sup>シ</sup>算盤<sup>ノ</sup>引<sup>合</sup>ヒヤウガナイヤウニナルノ<sup>デ</sup>、自ラ其弊<sup>ハ</sup>矯<sup>メル</sup>コト<sup>ガ</sup>出來<sup>ヤウト</sup>思<sup>ヒマス</sup></sup></sup></sup>

○副委員長(男爵目賀田種太郎君) 是<sup>ハ</sup>臺灣<sup>ノ</sup>移<sup>シタノ</sup>デスネ

○政府委員(菅原通敬君) 左様<sup>テス</sup>

○副委員長(男爵目賀田種太郎君) 第四條<sup>ノ</sup>罰金<sup>ノ</sup>違<sup>ツテ</sup>居<sup>ル</sup>ノ<sup>ハドウデス</sup>

○政府委員(菅原通敬君) 是ハ酒精ニ關シマスル内地ノ各般ノ稅法ノ間ノ罰則ノ均衡ニ鑑ミマシタ

○副委員長(男爵目賀田種太郎君) 此法案ハ御質疑ハゴザイマセカ、若シゴサリマセネバ砂糖消費稅法中改正法律案ニ移リマス  
○谷森眞男君 此砂糖消費稅法ニ付イテ少シ質問ヲ致シマスガ、此改正法律案ニ依リマスト、先刻政府委員ノ御説明ノ如ク此白砂糖ノ方ニ於テ是マデハ三種ホドニ別ケテアツタモノガ、今度ハ六種ホドニモ別ケラレテ、其間ニ細カク稅額ヲ刻ンダアリマス、所ガ其白砂糖其他ノ物ト云フモノニ付イテハ、昨年衆議院カラ案出マシテ、サウシテ本院ヲ通過シテ改正ニナリマシタ所ノ稅額ヲ其儘ニ据置ニナツテ居ルヤウデアリマス、ソレニ付イテ私ハ伺フノテス、是ハ昨年ドウ云フ譯テ樽入黒糖其他ノ物ト云フモノニ付イテ修正ガ起ツタノデアリマスルカ、其時ニ起ツタ譯ト云フモノハ多分御承知ノコトデアラウト思フ、ソレカラ比較シテ見マスルト、白砂糖ノ方が斯ノ如ク低減サレテ見マスルト、矢張リ黒砂糖ノ方モソレニ準シテ稅額ヲ御下ゲニナラナケレバナラヌモノデアラウト思フ、所ガ其方ハ据置イテ白砂糖ノミニ付イテ下ゲテ來テ居ル案が出来テ居ルノテス、ソレハ政府デハドウ云フ御考デアリマセウカ、ソレヲ一ツ承ツテ置キタイ

○政府委員(若槻禮次郎君) 昨年、衆議院ニ黑砂糖ニ付イテ稅金ヲ低減スルト云フ案ノ發議ガアリマシタ際ニ、政府デハドコマテモ其發議ニ對シテハ不同意ヲ述ベタノニアリマシテ、コチラニ參ツテモ最後ニ至ルマデ其改正案ニ不同意デアルト云フコトヲ申上ゲテ居ツタ、其趣意ハ黑砂糖ダケが高イト斯ウ言レルケレドモ、沖繩或ハ大島ノ黑砂糖が難儀ラシテ居ルノハ稅金が高イト云フヨリモ寧ロ臺灣ノ方カラ、ソレヨリモ品質ノ一層良い砂糖が割合ニ廉クコチラニ這入テ來ル爲ニ、ソレニ頭ヲ押ヘラレテ直段ガ相當ニ出ナイノデ、ソレガ爲ニ困ツテ居ルノデアリマス、ソレヲ救フト云フノガ第一デアリマシテ、ソレヲ拠置イテ、茲ニ稅金ヲ下ケヤウト云フコトデハ、ソレハ矢張リ沖繩、大島ノ救濟ニナラヌノデアリマス、ソレナレバニ圓ト云フ課稅ガ一方ノ白砂糖十圓ニ對シテ不相當ニ高イカト云フト、サウハ思ハレヌノデアリマス、之ヲ直スト云フナレバ、其上ノ方モ矢張リ下ゲナケレバナラヌ、ソレト同時ニニ圓ヲニ圓ニ直シテ釣合ヲ取ラナケレバナラヌ、上ノ方ハ其儘据置イテニ圓ヲニ圓ニ直スト云フ改正案ヲ出シタノデハ釣合ガ取レナイ、ナゼ釣合ガ取レナインカ、ナゼ糖業者ガ困ルカトニ云フト、是ハ臺灣カラ廉イ砂糖が來ル、ナゼサウナルカトニ云フト、臺灣デハ餘ホド良イ砂糖が大島アタリノ黒砂糖ト同シヤウニ課稅セラレテ居ルヤノ疑ガアルカラ、先づ之ヲ直スノガ第一著デアルト、斯ウ云フコトヲ言ツテ置キマンタ、ケレモ兎ニ角ニ圓ニ下ゲラレテ仕舞ツタト云フ、斯ウ云フコトデアル、事實ハ下ゲマシタ所ニ權衡如何ヲ見マスルト之ヲニシテ其アトヲ以前ノ通り据置クノハ却ツテ權衡ガ惡ルイ觀ガアリマスカラ、是ガニ圓ニ下ゲラレル以上ハ他モ之ト同様ニ下ゲテ接排ヲシタガ宜イト言フ、斯ウ云フ次第デ下ノ方ガニ圓ニ下ゲラレタ所カラ權衡ヲ取ツテ、今日政府ノ發案シタヤウナ稅率ニ直シタ方ガ宜イト云フノデ、此案ヲ決メタノデアリマス、併ナガラソレト同時ニ、若シ臺灣ノ課稅が以前ノ通り割合ニ良イ物ヲ幾ラカ下ノ級ノ稅率ヲ適用シテ、サウシテ内地ニ輸入スルコトガアルナレバ、如何ニ權衡ヲ取ツテモ下ノ方ガ素レマスカラ、ソレデ是ハ政府が十分、臺灣總督府ニ嚴シク掛合ヒマシテ、結局嚴重ニ向

○谷森眞男君 唯今、段々ノ御説明ヲ伺ヒマシテ一ト通りハ分リマシタガ、此黒糖ノコトニ付イテハ唯今御述ベノ如ク臺灣ノ砂糖ノ課稅ガ餘ホド其關係ヲ有ツタ云フコトハ、ソレハ事實デアリマセウト思ヒマス、併ナガラソレハカリデハナイ、此沖繩、鹿兒島縣ノ大島ト云フ所ハ他ノ產物モ少ナシ、此黒糖ヲ以テ唯一ノ產物トシテ居ルノデアリマス、ソレデ臺灣ノ課稅が公平ニ行クト云フノミナラス、内地ノ白砂糖トモ餘ホド關係ガアルノデアリマス、ソレ故ニ昨年ハドウシテモ之ヲ下ゲナケレバ權衡ガ取レヌト云フノデ、アレガ本院ヲ通過シタノデアリマス、其時ニ又衆議院ノ案ニハ白下糖ト云フモノガ這入テ居リマシタ、ソレガ本院デ削ラレタ爲ニ衆議院カラ協議會ヲ申込マレタヤウナコトデアリマスター、ケレモ其事ハ遂ニ本院ノ修正通りテ白下ハ入レズニ濟シテ來マシタガ、全體白砂糖ノ方ガ下ガレバ又其割合ニ黒砂糖ガ下ガラナケレバ、ドウシテモ釣合ガ取レヌコトトリナドハ考ヘテ居リマス、ソレテ若シ此樽入黒砂糖百斤ニ付イテニ圓ト云フノハ、昨年ハ白砂糖五圓五十錢、八圓五十錢、十圓ト云フヤウナモノデアリマシタカラ、ソレニ釣合ハセテニ圓トシタノデアリマス、其方ガ今ノ通り五圓、七圓、八圓、九圓、十圓ト云フ等差ガ付イテ來タ以上ハ、ドウシテモ樽入黒糖ハニ圓五十錢ニ下ゲナケレバ釣合ガ取レナイト思ヒマス、若シ是ガニ圓五十錢ト云フコトニナリマシタナレバ、又白下ヲ入レナケレバナラヌダラウト思フ、サウ云フコトニ付イテ少シ計算ヲナサツタナレバ減收ガドノ位ニナルカ、ソレヲ一ツ承ツテ置キタイ

○政府委員(菅原通敬君) 唯今ノ計算ハ別ニ致シテ後ニ御覽ニ入レマス

○子爵二島彌太郎君 此八號カラ十號マデノモノハ前ニハ第一種第二種ニアツカト思ヒマスガ、今度ニ緒ニナリマシタガ此、八號、九號、十號ノニ號ニ相當スル物ガ臺灣デハ百斤ニ付イテ保護ガ何程トカ云フコトヲ聞イテ居リマスガ、サウ云フコトガアルノデアリマスカ、之ヲ伺ヒマス、ソレカラ昨年樽入黒糖ガニ圓カラニ圓ニ下ゲラレマシタ結果トシテ鹿兒島縣下ニ於キマシテハ非常ニ糖業が發達シテ凡ソ千五百町歩ノ作附段別ガ殖エタト云フコトヲ聞キマスノデゴザイマスガ、是等ノ事實ハ一圓下ガツタ爲ニソレ程ノ效果ガアツタノデアリマセウカ、ソレカラ樽入黒糖ノ直段ト八號、九號、十號等ニ相當ス

ル臺灣ノ砂糖トノ直段、市場ニ於テ賣買セラル、直段ノ差ハドナモノアリマスカ、ソレヲヨコト伺ヒマス

○政府委員(菅原通敬君) 八號カラ十一號マデノ臺灣ニ於ケル產額が幾フデアルカ  
ト云フ御尋テアリマスガ、ソレハ實ハ能ク分リマシテ、臺灣ニ於キマシテノ將來ノ產額ガ、トウ云フ風ナ號別ニ分レテ行クカト云フコトハ能ク分シテ居リマセヌ、今日マデハ八號未滿十五號未滿ト云フコトニナッテ居ルノテアリマスカラ、其中ノ九號が幾フ、十號、十一號が幾フト云フマダ引分ケガ、出來テ居リマセヌ、非常ニ計算ハムヅカシイノデアリマスガ、大凡ノ見込テ臺灣カラ内地ニ這入ラテ來ヤウト云フ八號、九號、十號ト云

ブ三種ノ斤數ヲ調ベタモノガアリマスガ、ソレニ依リマスト五千二百万斤バカリアルノデアリマス、ソレハ今申上ゲルヤウナモノニアリマスノデ、ホンノ大摺ミツ推算ニ過ギナインデアリマスカラ其コトニ御了承ヲ願ヒマス、八號カラ十一號マデノ砂糖ニ對シテ臺灣ニ

於テ特別ナル保護ガアルヤウニ聞イテ居ルガ……ト云フ御尋テアリマスガ、此モノニ付イテハ保護ハ無ヤウデアリマス、十一號以上ノモノニ付キマシテハ其砂糖ノ原料タル甘蔗千斤ニ對シ金一圓ヲ交付スルト云フ豫算が出来テ居ルコトヲ聞イテ居リマスガ、十一號未滿ニハナイト云フコトヲ聞イテ居リマス、ソレカラ第二ニ御尋ニナリマシタ市場ニ於ケル砂糖ノ價格ノ比較ハ、砂糖ノ價格ヲ調ベタモノガアリマスカラ、チヨコト申上ゲマスガ、樽入黒糖ノ百斤當リノ價格デアリマス、是ハ三十九、四十、四十一、四十二、此四箇年ノ平均ニナッテ居リマス、ソレハ九圓二十二錢五厘ニ當テ居リマス、ソレカラ四國邊で出來マス白下ト云フノハ、アレハ矢張リ先ツ十一號未滿ノ砂糖ト云フコトニナッテ居リマス、ソレハ今ノ平均ニ依リマシテ十一圓ト十五錢八厘ニナッテ居リマス、ソレカラ赤砂糖ト云フノガアリマス、黒砂糖デモナシ白砂糖デモナシ其中間ノ赤砂糖ト云フノガアリマス、是モ十一號未滿ニ屬シテ居リマス、ソレハ十一號未滿ノ砂糖ト云フコトニナッテ居リマス、ソレカラ序デニ先キホド谷森サンカラノ御注文ニ依リマス計算デアリマスガ、樽入黒糖ヲ一圓五十錢ニ下ゲマスト、ソレニ因ル減稅額が三十五万四千圓デゴザイマス、白下糖ヲ一圓五十錢ニ下ゲマスト、ソレニ因ル減收ガ八万一千圓デアリマス、合セテ四十萬七千圓ト云フコトニナリマス、唯茲デ申上ゲテ置キマスガ、白下ト云フノハ現在白下ト云フ名稱ニ依ツテ課稅ヲ受ケテ居ルノガ無ノイデアリマス、ソレデ唯四國邊ニ於テ白下ト稱ヘテ居ルモノニ係ル稅額ヲ算出シテ、ソレニ對シテ是ダケノ率ヲ減ズレバドウナルカト云フコトヲ算出シタニ過ギナイ、若シ是ガ色相ニ依ラヌテ白下ト云フ名稱ニ依ツテ稅率ヲ引下ゲルコトニナレバ、白下ニアラザルモノニシテ白下ノ名ヲ藉リテ低イ方ノ稅率ニ付クト云フ處ガアリマスカラ、其方ヲ精算シマスト、ナカク大キナ額ニ上ボリマス、全ク色相ニ依ラズシテ白下ト云フ名稱ニシヤウト云フノデアリマスカラ、其方ニモグリ込シテ來ルノガ多クナッテ來ル、ニアラザルモノニシテ白下ノ名ヲ藉リテ低イ方ノ稅率ニ付キマシテ樽入黒糖ノ稅金ト云フモノガ二圓ガ二圓ニ下ガタ、一圓ダケ廉クナッタ爲ニ砂糖ノ製造、甘蔗ノ景況ノ上ニドウ云フヤウナ影響ヲ見ルニ至ッタカ、其效果が多カッタカ、少ナカツタコト云フ御尋デアリマスガ、ソレハ一方ニ於キマシテ稅金ガ下ヶル、又他方ニ於キマシテ臺灣ニ於ケル砂糖ノ課稅ノ手心が廢サレルト云フガ爲ニ兩方ノ影響ヲ受ケマシテ、琉球ナリ大島アタリニ於キマス砂糖ノ製造ガ大分景氣ヲ付クルコトニナッテ來

テ、從フテ耕作ノ段別モ増加スルコトニナッテ來テ、大分有利ノ情況ニナリシ、アルト云フ報告モ得テ居ルコトデアリマス、勿論其爲ニ產額ノ上ニ多少ノ增加ヲ見ルコトニナッテ居リマス

○谷森眞男君 黒砂糖ノ方デ第二種トカ或ハ十號未滿トカ云フモノガ、臺灣ノミナク内地ノ方デモ產額が段々減シテハ居リマセウガ、大分出來テアラウト思ヒマス、凡ソ四國邊、内地ノ產額ガドノ位アルカ、臺灣ノガドノ位アルカ、其產額ノ大數ダケヲ承ッテ置キタ

○政府委員(菅原通敬君) 是ハ色ニ錯雜イタシテ居リマスノデ、今直グニ御覽ニ入レルコトハ出來マセヌガ、イヅレ表ヲ組替ヘマシテ御覽ニ入レマス

○副委員長(男爵目賀田種太郎君) 午後ノ一時マテ休憩イタシマス

午前十一時五十七分休憩

午後一時十六分開會

○副委員長(男爵目賀田種太郎君) 午前ニ引續イテ開會イタシマス

○政府委員(菅原通敬君) 先キホド谷森サンヨリ御尋ニナリマシタ砂糖ノ產地別產額ノ調べテアリマス、ソレガ丁度差上ゲテ置キマシタ砂糖消費稅ノ參考書ノ第十一號ト云フノヲ、チヨコト御覽ヲ願ヒマス、其表ニ依リマスト云フト、三十七年カラ四十一年ニ至ル間ノ内地、島嶼、臺灣ノ產地別ノ產額が現ハレテ居リマス、勿論茲ニ内地產ト申シマスノハ、内地ニ於テ甘蔗ヲ作りマシテ其甘蔗カラ出來タ所ノ砂糖ヲ申シマスノ

デ、外國カラノ輸入糖ヲ買入レマシテ、ソレヲ原料トシテ製造イタシタモノハ這入シテ居リマセヌ、ソレハ第一表ノ方ノ砂糖課稅斤數表ト云フ方ヲ御覽ダサイマスト分リマス、ソレヲ地方別ノ產額ト云フノガ第十一號ト云フ参考書ト、其前ニアリマス第十號ト云フ、ソレニハ丁度臺灣カラシタ内地ヘ移入シテ參リマス砂糖ノ種類別斤數が書イテアリマスカラ、ソレヲ御引合ハセ下サイマスト云フト御分リニナラウト思ヒマス

○鎌田勝太郎君 砂糖ノ消費稅ノ改正案デアリマスルガ、私ハ病氣デ午前ハ缺席イタシマシタカラ、ツイ他ノ御方カラ御尋ガアツテ重複ニ涉ルカモ存シマセヌガ、現行法ハ四種ニ區別シテアルガ、今度ノ改正案デハ六種ニ區別シテアリマス、是ハ成ルベク種類ハ澤山ニシテ稅額ノ砂糖ノ等級ヲ多クスル方が實際ニ適スルコトデ、他ノ均衡ヲ保ツモノノヤウニ思ハレマス、比較的改正案ハ良ク出來テ居ルト思ウテ居ル、併シ其中国現行法デハ八號未滿、十五號未滿トナッテ居リマス、改正法デハ下ノ端ガ十一號未滿、ソレカラ十五號未滿、八號未滿ト云フモノヲ分ケテ出來テ居リマス、サウシテ見マスルト九號、十號ト云フモノハ、割合ニ稅額ガ下タヤウナモノアリマス、サウシテ之ヲ以前ニ八號未滿ノモノガ今度ハ稅額ハ對テアリマスケレドモ、ソレヨリ以上ノモノト同様ニサレタト云フ傾キニナッテ居リマス、其黑糖若クハ白下ナドト云フモノハ、マダモウ少シ下ゲタ方ガ澤山ニシテ稅額ノ砂糖ノ等級ヲ多クスル方が實際ニ適スルコトデ、他ノ均衡ヲ保ツモノノヤウニ思ハレマス、比較的改正案ハ良ク出來テ居ルト思ウテ居ル、併シ其中国現行法デハ八號未滿ト云フモノヲ折ヘテ、詰リ七種ニシタラ宜カラウト云フ感シガス

ルノデアリマス、ソレニ付イテ金額が餘り減リマスルト云フト、政府ノ方ノ御同意ガムヅカシユカラウト思ヒマスノデ、其金額ノ點ニ付イテ御尋ヲシタイノデアリマスガ、黑糖デ今五十

錢ヲ引ク、白下ト蜜トノ方デ、一圓ヲ引キテ一圓ニスル、サウシテ十一號未満ト云フモノニ排ヘタラバ、其方デ三圓ノモノヲ四圓ニスル、斯ウ云フ風ニシマシタナラバ差引キ相殺シマスルト餘リ收入ハ減ラズヤウニ思フノデアリマスルガ、其邊ハドレ位ナ勘定ニナリマスカ、一應其勘定ヲ承リタイト思ヒマズ

○政府委員（菅原通敬君）八號以上十一號未満ノモノヲ特別ナル一ツノ種別ト致シテ、改正案が種別ガ六ツニナシテ居ルモノヲ七ツニスル方が相當ノヤウニ思フ、而シテ其八號カラ十一號ト云フモノニ付イテハ、改正案ハ三圓ニナシテ居ルガ、ソレヲ四圓トスル、ソレト同時ニ八號未満ノ樽入黒糖、又白下糖ニ付イテ一圓ヲ、稅金ヲ引下ゲルト云フコトニシタナラバ、歲入ニ於テ差引き餘リ増減ハ無イト云フコトニナルグラウト思フガ、其計算ハドウスルカ、其計算ノ結果ハドウアルカト云フ御尋アリマスガ、其コトハ唯今計算ヲシテ直チニ御覽ニ入レマスルガ、ソレニ付イテ、チヨット御参考ニ申上ゲマスガ……

## ○鎌田勝太郎君

チヨット……黒糖ハ一圓五十錢ニ下ケル、白下ハ一圓下ケル、黒糖ハ五十錢下ケル

○政府委員（菅原通敬君）分リマシタ、八號カラ十一號マテノモノヲ今御話がアリマシタ通り、現行ニ於テハ第二種ニナシテ居フヤツラ今度第一種ノ方へ組下ケルコトニナシタノデゴザイマス、其爲ニ或ハ從來ノ八號未満ト云フ第一種ノ間ニ均衡ヲ失スルコトニナリハセスカト云フヤウナ御説ノヤウニ承リマシタガ、此八號カラ十一號マテノ間ノ砂糖ハ、實ハ粗糖ノ中ニアリマシテモ最モ品等ノ下等ナモノデアリマス、現行ノ第二種ノ方ニ組入レアルト云フコトハ寧ロ不權衡デアリマスノデ、矢張リ八號未満ノ方ガ粗糖ノ中ノ惡ルイ品等ノ方ニ列ラ同ジウスル方ガ、權衡上相當デアルト云フ考デ、第一種ノ方、即チ八號未満ト云フモノト同様ニシタノデアリマス、ソレテサウ云フ御説ノアリマスヤウニ八號未満ノモノフハ區々引分ケテ其稅率ヲ下ケル、而シテ八號カラ十一號マテノモノヲバ稅率ヲ改正案ヨリ高メルコトニスレバ、讀岐ノ白下糖ノ如キハ隨分八號以上ノモノガ多イノアリマシテ、九號ノモノモアレバ十一號ノモノモアル、隨分良イモノモアルノデアリマスカラ其方が四圓ノ課稅ヲ負フヤウニナラネハナラヌト思ヒマス、ソレハ内地ノ白下糖ノ爲ニ寧ロ不利益ナ結果ニナリハセスカト思フ、而シテ若シ之ヲバ砂糖ノ和蘭標本ノ色相ニ據ラズシテ、單ニ白下糖ト云フ名稱ニ依ツテ、種別如何ニ拘ラズ、如何ニ號數ガ上ボアテ居テモ、ソレヲ適用シテ行カウト云フコトニナリマスト、ソレハ午前ニ申上ゲマシタ通り、獨リ讀岐ノ白下糖ノミガ恩典ニ浴スルコトデナシニ、各地ニ產出スル同様ナ砂糖が白下糖ト云フ名稱ヲ變ヘテ廉イ稅率ノ適用ヲ受ケルコトニナルダラウ、サウ致シマスルト唯茲ニ算盤上現ハレタル讀岐ノガ減ズルト云フモノデハ濟マナイ、大分歲入ニ缺陷が生ズルト思ヒマス、斯ウ云フコトニナリマス、茲ニ計算ハ唯今御覽ニ入レマスガ、其計算ノ結果ト云フモノハ、今申シマシタ讀岐ニ於ケル現ニ白下ト稱ヘラレテ居ルモノダケニ對スル稅額ノ關係ナル、他ノモノガソレニ均霑シテ行カウト云フ爲ニ起ルト云フモノヲ見越シテ計算シテ居ナイ、ソレダケヲ御覽ニ入レルノアリマス

○鎌田勝太郎君 宜ク分リマシタ、私ノ述べ様が足リナカッタカモ存ジマセヌガ、白下ハスウ云フ工合ニシテハドウデゴザイマスカ、樽入白下ト云フモノニナレバ今、政府委員ガ御

述ベニナタヤウナ御心配ハ無イコトデハ無イカ、樽入ト書イテハイケマセヌカ

○政府委員（菅原通敬君）ソレハ矢張リ同様デゴザイマシテ、御承知ノ通り大阪邊ニ於テハ模擬白下ト云フモノハ澤山アリマス、矢張リ樽入トシテ賣買シテ居リマス、矢張リ十號、十一號ト云フヤウナ砂糖が白下ト稱セラレテ賣ラレテ居ル、ソレハ外國カラ、多ク瓜哇島カラ「ザラメ」等ヲ買入レマシテ、ソレヲ煮漬シテ、サウシテ模擬白下ヲ造ッテ居ルノデアリマス、サウ云フモノガ矢張リ皆這入シテ來マス、假令ヒ樽入ト云フモノヲ加ヘマシテモ矢張リ其通ニナリマス

○鎌田勝太郎君 ソレデハ甚ダナンデゴザイマスガ、見越ラシナイ所デ宜シウゴザイマスカラ、餘リ御面倒ナケレバ御計算ヲ願ヒマス、御面倒デゴザイマスナラ、或ル折ヲ見テ伺フコトニ致シテモ宜シウゴザイマス

○政府委員（菅原通敬君）直グ出來マス

○副委員長（男爵目賀田種太郎君）此階級ノ賣買價格ト云フモノガアリマスガ、ソレノドレ位ニ當リマスカ

○政府委員（菅原通敬君）唯今委員長ノ御尋ニナリマシタノハ、砂糖ノ各種別毎ニ取引價格ハ幾ラ、而シテ改正案ニ依ル稅率ハ其取引價格ニ對シテドノ位ノ割合ニナシテ居ルカ、ト云フコトデゴザイマスカ

○副委員長（男爵目賀田種太郎君）ハイ

○政府委員（菅原通敬君）調ペマシテ御答イタシマス

○副委員長（男爵目賀田種太郎君）御質問ハ如何デゴザイマスカ、ゴザイマセヌケレバ織物消費稅法ニ移リマス、說明ハ午前ニゴザイマシタ、御質問ヲ願ヒマス○西村亮吉君 是ニハ衆議院ノ修正ガゴザイマスルガ、收稅官吏ノ尋問ニ對シ虛偽ノ答辯ヲ爲シ又ハ其ノ」之ヲ削リ「職務執行ヲ拒ミ」ヲ置イテ「之ヲ忌避シ若ハ之ニ支障ヲ加ヘタルトキ」是ハ削シテ仕舞ツカ、是ハ削シテモ差支アリマセヌカ

○政府委員（菅原通敬君）第十八條ノ第四號ノ修正ニ付キマシテハ、成ルベク修正ニナラヌ方が宜シトイト云フノデ、衆議院ノ委員會ニ於キマシテハ修正ニ反對ノ意ヲ表シテ居ツタノアリマス、ソレニモ拘ラズ、衆議院ニ於テ本案ハ可決ニナシテ御當院ノ方へ回ルコトニナシタノアリマス、ソレニモ拘ラズ、此場合ニ於テ之ニ對シテ強ヒテ反對イタスト云フヤウナコトハ、モウ致サヌ積リデアリマス、ソレテ實ハ斯カル規定ハ現行ノ各種ノ稅法ニ殆ドアリマスルノデ、唯尋問ニ對シ虛偽ノ答辯ヲ爲シタルトキト云フコトダケハ餘リ多クノ稅法ニハ見エテ居ラヌノアリマスケレドモ、最近ニ制定セラレタル稅法ニハ尙ホ矢張リ此規定ガアルノデアリマス、ソレニモ拘ラズ之ヲ削ラレルト云フコトニナルノアリマシテ、實ハ此犯罪ノ取締ト云フ場合ニ於キマシテ、此規定ノ有ルト無イトニ依ツテ其效果ノ上ニ相違ハ出テ來テ居ラヌノアリマスケレドモ、サテ又之ヲ職務執行ヲシマス場合ニ於テ、現ニ是ダケノ支障ヲ來タスダラウト云フコトノ考モ餘リ有ツテ居リマセヌノデ、衆議院ニ於キマシテ斯カル修正ヲ致シマシタ以上ハ致シ方ナイト考ヘテ居リマス

○副委員長（男爵目賀田種太郎君）織物消費稅法ハ經過イタシマシテ次ニ移リマス、賣藥稅法中改正法律案

○政府委員（菅原通敬君） 賣藥稅法中ノ改正ハ是ハ現行ノ非常特別稅法中ニ規定シテアリマス所ノ賣藥稅ノコト及賣藥規則中ニ規定シテアリマス所ノ賣藥稅ノコト、

之ヲ綜合イタシマシテ此賣藥稅法中ニ插入イタスト云フコトニナツタノアリマシテ、全ク

條文ノ整理ニ過ギナインデアリマシテ、實體ハ現行法ト異ダテ居リマセヌ。

○伯爵柳澤保惠君 賣藥ノコトニ付キマシテ、衆議院ア大分、賣藥ト云フ事柄ニ付

イテ何ガ色ニ御問答ガアッタヤウニ承知イタシマシタガ、チヨット其説明ヲ願ヒタイ

○政府委員（菅原通敬君） 如何ニモ衆議院ノ委員會ニ於キマシテ賣藥ノ範圍ト云フ

モノニ付キマシテ色ニ問題が出タノアリマス、其事ハ寧ロ内務省ノ方ノ所管ニ屬シテ居ル事柄デアリマスガ、丁度私モ同席イタシテ居リマシタカラ、其場合ニ於テ聞及ンデ居ル所ヲ御紹介イタシマス、賣藥ナルモノハ如何ナルモノヲ言フカ、ト云フコトニ付キマシテハ賣藥規則ノ定ムル所ニ從フコトニナツテ居リマス、賣藥規則ノ定ムル所ハドウアリマスカト

云フト、治病……即チ病ヲ癒ヤス、治病ノ目的ヲ以テ販賣スルモノニアツテ分量、用法、效能等ヲ書シマシテ醫者ノ指圖ニ依ラズシテ銘々人ニが服用スルコトガ、出來ル方法ニ依テ販賣セラルベキモノ、之ヲ賣藥ト稱スル、斯ウ云フコトニナツテ居ルヤウデアリマス、詰

リ治病ノ目的ヲ以テスルト云フコト、ソレカラ效能ト云フコトト、又容

量ト云フコトガ書記サレテアッテ、ソレニ依テ醫者ノ指圖ニ依ラズシテ素人ノ者が自分で買ウテ服ムコトが出來ルモノ、サウ云フモノヲ賣藥ト稱スルコトニナツテ居ル、ソレニ依テ

内務省モ亦賣藥ト云フモノヲ取扱ウテ居ルコトニナツテ居ルサウデアリマス、其内務省ニ於テ賣藥ナリトシテ免許シ、ソレニ依テ當業者ガ發賣シテ居ルモノニ對シテ、此大藏省

ノ方ニ於キマシテ賣藥稅フ賦課シテ居ル、斯ウ云フコトニナツテ居リマス、ソレデアリマスカラ賣藥稅ノ賦課セラルベキ物件ノ範圍ハ、賣藥ナルモノノ範圍ニ依テ定マル、而シテ其

賣藥ナルモノノ範圍ハ内務省、見ル所ニ依テ定マル、斯ウ云フコトニナツテ居ルノアリマス、然ルニ茲ニ「タカヂアスター」トカ云フヤウナ新藥デアルノアリマス、ソレ等ノモノハ

今日ニ於テハ賣藥ト云フモノトシテ取扱ハレテ居ラヌノアリマス、ソレハ何デアルカト申シマスト云フト、醫藥デアル、未ダ賣藥ト稱スベキモノデナイ、斯ウ云フノデ

今日ニ於テハ賣藥トシテ取扱ハレテ居ラヌト云フコトニナツテ居ルノアリマス、凡ソ藥

ト云フモノ、内ニ……通俗ニ稱ヘル藥ト云フモノノ内ニ醫者ガ用井ナイ所ノ醫藥ト云フ

モノ、ソレカラ醫者ガ用井ナイ所ノ謂ハユル普通ノ賣藥ト云フモノ此兩様アリマス、而シテ其中間ニ新藥ト稱ヘルモノガアルノアリマス、ソレガ或ルノ人新タナル發明デアッテ

其效能ノ如キ其用法ノ如キ未ダ能ク世ニ知ラレテ居ラヌ其試驗中ニ屬スルト云フヤウナ

謂ハユル新藥ガアルノアリマス、ソレニ付イテハ未ダ醫藥トモ或ハ賣藥トモシテ取扱ウテハ居ラヌ、ソレデ今ノ「タカヂアスター」ト云フヤウナモノハ醫藥ニ編入スベキデアルカ、或ハ

シテ新タナル發明ニ係ルモノ、而シテ廣ク試驗ヲ受ケテ居ル所ノ品物デアルト云フコトニナツテ是ガ賣藥ニモアラズ醫藥ニモアラズト云フコトニナツテ居ル、斯ウ云フコトデアリマス、ソレ

ニ對シマシテハ衆議院ノ委員中ノ或ル者カラ、是等ノ如キハモウ既ニ賣藥ト稱スベキモノ

シテアル、賣藥トハ斯ウ云フモノアルト云フ定義ヲ下シタ、其定義ニキツチリ嵌ルト云フコ

トニ、モウ既ニナツテ居ル、是ハモウ賣藥トシテ疑フヘカラザルモノアル、何故ニ賣藥トシ

テ取扱ヲセヌカト云フヤウナ意見ヲ以テ質問ヲ試ミタ委員モアツタノゴザイマス、大體サ

ウ云フヤウナコトニナツテ居リマス

○伯爵柳澤保惠君 サウスルト今ノ御話ハ俗ニ新藥ト申スヤウナモノハ隨分「タカヂア

スター」ノ外ニナラウト思ヒマスガ、サウ云フヤウナモノニ若シ稅ヲ課スレバ、餘ホド相當ナモノニナラウト云フヤウナ御取調モゴザイマシタカ、ソレハゴザイマセスカ、伺ッテ置キマス

○政府委員（菅原通敬君） 唯今ノ「タカヂアスター」類似ノ新藥ナルモノガ、ドレ程ア

ルノデアルカト云フコトハ、大藏省ト致シマシテハ未ダ十分ノ調査ハ有ツテ居リマセヌノデゴザイマス、何レ内務省ニ於キマシテソレ等ノモノヲバ新タニ調査ヲ致シマシテ、賣藥ニ編入スベキヤ否ヤト云フコトヲ決定シヤウト云フコトノ話ガアッタヤウデアリマスカラ、其結果ト

致シマシテ何レ賣藥ノ賦課ヲ受クベキモノモ或ハ増加スルコトニナラウカト思ヒマスルガ、其結果ドレ程ノ歳入ヲ増スアラウカト云フヤウナ見込ハ未ダ付ケテ居リマセス

○副委員長（男爵目賀田種太郎君） 賣藥稅法ハ通過イタシテ宜シウゴザイマスカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○副委員長（男爵目賀田種太郎君） 次ニ砂鑛區稅法案

○政府委員（菅原通敬君） 砂鑛區稅法ト鑛業法ト併セテ説明ヲ申上ゲマスガ、政

府ヨリ提出イタシマシタノハ砂金採取地稅法トシテ提出イタシマシタノアリマス、然ルニ衆議院ニ於キマシテ砂鑛區稅法ト改正スルガ宜カラウト云フノデ、改正スルコトニナリマシタノデ、政府ニ於キマシテハ遂ニ同意ヲ致シタノアリマス、ソレハドウ云フ趣意デアルカ

ト申シマスト、砂金ノ採取ニ關シマシテ以前ニハ砂金採取法ト云フモノガアツタノアリマス、然ルニ昨年ニナリマシテ、ソレガ變リマシテ砂鑛區法ト云フモノニナツタノアリマス、ソ

レデ課稅ノ方法デアルカラ必シモ其砂鑛區法ナルモノト名稱ヲ共ニスルノ必要ハ無イコト

デアルケレドモ、名稱ガ一緒ニナツテ居ル方が便宜デアラウ、隨ツテ之ヲバ砂鑛區稅法ト改メタ方ガ都合ガ宜カラウト云フニ過ギナインデアリマシテ、單ニ名稱ノ變ツタニ過ギナインデアリマス、ソレデ此第一條ニ原案ニハ「砂金採取業者ニハ」トアリマシタヤツラバ「砂金採取

ヲ目的トル砂鑛權者ニハ」ト改正ニナリマシタガ、是ハ砂鑛區稅法ト云フヤウナコトデ、詰リ矢張リ砂金ノ

採取ヲナスモノニ課稅スルト云フ原案ノ趣意ニハ「モニテアリマス、ソレカラ此第

三條ニ「北海道、府縣及市町村ハ砂鑛區稅ニ對シ百分ノ十以内ノ附加稅ヲ課スル

コトヲ得」ト云フコトガ修正ノ結果、加ツテ居リマスガ、是ハ鑛業法ノ説明ヲ申スト

自ラ分ツテ來ルノアリマスガ、砂鑛區稅ニ付キマシテハ鑛業稅法ノ第八十八條ト云フ

モノヲバ準用スルコトニナツテ居ルノアリマス、鑛業稅法ノ八十八條ニハ此附加稅ヲ課スル

限ニ關スル規定ガアルノアリマス、所ガ附加稅ノ制限ニ關スル規定ガ鑛業法ノ上ニ於

キマシテ今度改正ニナルモノアリマスカラ、現行ノ八十八條ヲ引用イタシテ居ルト云フ

コトニナリマスト云フト差支ヲ生ズルコトニナルノアリマシテ、寧ロ其地方稅ノ制限ニ關スル規定ハ此砂金採取地稅法ノ中ニ插入シテ置ク方が明瞭デアルト云フノデ、第二條

ト云フモノヲ插入ニナツタノアリマス、ソレカラ次ノ鑛業法中改正法律案デアリマスガ、是ハ第八十三條中「十錢」ヲ「三十錢」ニ、「四十錢」ヲ「六十錢」ニ改メルト云フノアリマス、是ハ採掘鑛區稅、試掘鑛區稅ノ稅率デアリマシテ、是ハ非常特別稅法ニ規定シ

テアリマスノヲ、茲ニ其儘改メテ參ッタニ過ギナインデアリマス、ソレカラ衆議院ニ於テ修正ニナリマシタ八十八條中ノ改正デアリマスガ、是ハ先キホド申上ダマシタ地方稅制限ニ關スル規定デアルノデアリマス、是ニハ本稅百分ノ十以内ノ附加稅ヲ課スルコトヲ得トナツテ居ルデアリマス、然ルニ今回此鑛業法が改正ニナリマシテ、非常特別稅ト云フモノト、從來ノ本稅ト云フモノヲ併セテ一ノ稅率ヲ作ルコトトナリマシタノデアリマス、現行ニ於キマシテ、稅率ニ對シテ百分ノ十ダケノ附加稅ヲ課スルト云フコトデアリマスカラ、此稅率ヲ改正イタシマセスト云フト、附加稅ノ額が大變重クナルト云フコトニナリマスカラ、ソレデ百分ノ十ト云フノヲ、百分ノ十、百分ノ七ト云フ此鑛區稅ニ付イテ改正スル必要ガアルト云フノデ、ソレニ加算イタシマシテ、附加稅ノ制限率ヲ決メルコトニ致シタノデアリマス、是モ衆議院ニ於テ修正ニナリマシテ、政府ニ於キテハ同意ヲ致シタノデアリマス

○副委員長(男爵目賀田種太郎君) 砂鑛區稅法、鑛業法、御質問ガゴザイマスカ

○副委員長(男爵目賀田種太郎君) 登錄稅法改正案ニ移リマス

○政府委員(菅原通敬君) 登錄稅法改正法律案ハ全ク非常特別稅法中ノ規定ヲ本稅三加算シテ稅率ヲ作リマシタダケノコトデアリマシテ、現行ト一ツモ變ツテ居リマセヌ、之ニ付イテ衆議院ニ於テハ別段修正ハ無カシタノデアリマス

○副委員長(男爵目賀田種太郎君) 非常特別稅法ハ今度廢止ニナリマスカ

○副委員長(男爵目賀田種太郎君) 左様デゴザイマス

○副委員長(男爵目賀田種太郎君) サウスルト茲ダケニ書イテアルデスカ、他ニモマダ……

○政府委員(菅原通敬君) 皆、各稅法ノ終ニ附則ヲ置キマシテ此稅法ニ關係アル非常特別稅法ノ規定ハ除クト云フノデ自ラ除ケルコトニナリマス

○副委員長(男爵目賀田種太郎君) 御質疑か……

○男爵吉川重吉君 此登錄稅デ見マスルト、是ハ細カイコトガ澤山ゴザイマシテ、甚ダ了解シニクイヤウニ思ヒマス、ケレドモ、併シ要スルニ此非常特別稅ヲ本稅ニ直スト云フコトニ殆ドナルヤウニ考ヘマス、ソコデ本年ノ豫算參考書ニ各稅ノ增減が御示シニナツテ居リマスガ、登錄稅ノ增減ハチヨット見當リマセヌヤウデアリマスガ、私ノ見様ガ疎漏カモ知レマセヌ、増減……ドレダケ増スト云フコトヲ、チヨット伺ヒタイ

○政府委員(菅原通敬君) 全ク御話ノ通り現行ノ非常特別稅法中ノ規定ヲバ其儘コチラへ移シマシテ、詰リ非常特別稅法ト現行ノ本稅ヲ合セマシテ、サウシテ本稅ニ致スト云フノデアリマスカラ、増減ハ無イノデアリマスガ、唯歲入ノ上ニ於テ若シ増減が生ジテ來マスト云フコトニナリマスト云フト、ソレハ唯自然ノ一般ノ增加ニ伴ウ所ノ增加、或ハ一般ノ減少ニ伴フ所ノ減少ニ過ギナインデアリマス、此稅率改正ノ結果デハ無イノデアリマス、ソレカラ尙ホ附加ヘテ申上ダテ置キマスガ、此登錄稅ノ收入ハ印紙收入ノ中ニ皆含マレテ居リマス

○副委員長(男爵目賀田種太郎君) 印紙收入ニ含ム……

○政府委員(菅原通敬君) 左様デゴザイマス

○副委員長(男爵目賀田種太郎君) 是ハ何デスカ、四十一年ハ二二百万……  
○政府委員(菅原通敬君) 豫算ノ表ニ於キマシテハ印紙收入ノ中ニ這入シテ居リマスガ、此印紙收入ノ中ニアツテ登錄稅ハ幾ラカト云フコトヲ引抜イテ、内譯ヲ見マスト分リマス

○副委員長(男爵目賀田種太郎君) 成ルホド……取引所稅法ニ移リマス

○政府委員(菅原通敬君) 取引所稅モ現行ノ本稅ト非常特別稅法ヲ併セマシテ稅率ヲ作リマシタノデアリマス、別ニ變リハアリマセヌ

○副委員長(男爵目賀田種太郎君) 獅獅法ハ非常特別稅ト本稅ヲ合ハセマスト、一等ガ四十圓、二等ガ三十圓、三等ガ七圓ト云フコトニナツテ居ルノデアリマス、ソレヲバ政府案ト致シテ一等ハ其儘ニ置キマシテ、二等ノ三十圓ヲ二十圓ニ改メ三等ノ七圓ヲ五圓ニ改メルト云フ所ノ改正ヲ提出イタシタノデアリマス、然ルニソレニ對シマシテ衆議院ハ一等ノ四十圓ヲ三十圓ニ改メ二等ノ三十圓ヲ十五圓ニ改メ三等ノ七圓ヲ四圓ニ改メル

ト云フ修正ヲ致シタノデゴザイマス、之ニ付キマシテハ衆議院ノ委員會テ政府ヨリ反對ヲ致シテ居タノデアリマス、併ナガラソレニ拘ラズ衆議院ハ通過イタシタノデアリマスガ、細カク之ヲ計算イタシテ見マスルト云フト歲入ノ上ニ於テハ餘り大ナル増減モ無イヤウデアリマスカラ、今日ニ於テハ此衆議院ノ修正ニ對シマシテ強ヒテ爭フコトハ致サヌ積リデアリマス

○子爵曾我祐準君 唯今ノ御説明デ見ルト、政府案ハ非常特別稅ヲ引直シタダケデアツタト、斯ウ仰シヤルノデアリマスカ

○政府委員(菅原通敬君) イヤ、左様デゴザイマセヌ、一等ニ付テハ非常特別稅ト本稅ヲ合セタモノヲ其儘デアリマス、二等ハ合セマスト三十圓トナリマスノヲ政府案ハ二十圓ニシ、三等ノ方ハ合セマシタモノガ七圓ニナルモノヲ政府案ハ五圓ニ變ヘタノデゴザイマス

○子爵曾我祐準君 然ルニ衆議院デハ又ソレヨリ廉シタト云フコトニナリマスナ

○政府委員(菅原通敬君) 左様デゴザイマス

○子爵曾我祐準君 異議ナシ

○下村辰右衛門君 一等ハ其儘ニシテ、二等三等ヲ御下ダゲニナツタノハ、ドウ云フ譯テアリマスカ

○政府委員(菅原通敬君) 實ハ此獅獅稅法モ非常特別稅法ト致シテ一回ノ增稅ヲ受ケタノデアリマス、二回增稅ニナリマシタ爲ニ此獅獅免許者ノ數が著シク減ジマシテ、當初增稅ヲ致シマシテ、増收ヲ圖ルト云フ所ノ目的が却ツテ齟齬スルヤウナコトニナツタノデアリマス、而シテ其增稅ノ結果、獅獅免許人ヲ減ジマシタノハドウ云フ者デアルカト云フト、二等三等ニ多イノデアリマス、ソレニ其結果トシテ却ツテ審獅ヲ促スト云フコトニナリマシテ、免許ヲ受ケズシテ獅獅イタスヤウナ者が出テ來ルト云フコトニナリマシタ、故ニ今回ノ整理ニ當リマシテ一等三等ノ稅率ヲ相當ニ引下ダマシテ、獅獅免許人ガ幾ラカ増シテ來ルト云フコトニ依ツテ增收ノ目的ヲモ達シ、且又密獅ノ弊ヲモ断ツト云コトが相當デアラウト云フノデ、二等三等ニ付イテ減稅スルコトニ致シタノデアリマスガ、一

等ニ付キマシテハ増税イタシマシテモ其結果ト云フモノハ別ニ影響スル所ハ無ノアリマス、ソレデコト引下ゲマスルト云フコトハ單ニ收入ヲ減ズルコトニ止マルノアリマスカラ之ヲ引下ゲルト云フコトハ致サナカツ次第ニアリマス

○副委員長(男爵目賀田種太郎君)

御質問ハ如何デゴザイマスカ

○子爵曾我祐準君

アリマセヌ

○副委員長(男爵目賀田種太郎君)

印紙稅法中改正案ニ移リマス

○政府委員(菅原通敬君)

此印紙稅法中改正法律案、其次ノ民事訴訟用印紙法中改正法律案、商事非訟事件印紙法中改正法律案、此三案ハ政府案ト致シマシテ直チニ非常特別稅ノ增收ニナリマス分ト現行ノ印紙貼用額ヲ合セマシタモノヲバ貼用額ト定メルト云フニ過ギナインデアリマシテ、矢張リ現行ノ規定ヲ其儘整理スルト云フコトニナシタノアリマス、負擔ノ上ニ於テモ變リマセヌノアリマス、唯茲ニ衆議院ノ修正ガアリマスカラ、其コトヲ御紹介イタシマスガ、印紙稅法中ノ改正法律案ノ中ニ、金額五圓未満ノ爲替手形約束手形ノ次ニ金額一圓未満ノ物品切手ヲ加フルト云フコトガアリマス、即チ其事が金額一圓未満ノ物品切手ハ印紙稅法課セヌ、免除シヤウト云フノアリマス、是モ一圓未満ノ物品切手ハ極メテ小部分ニシカ行ハレテ居ラヌノデ、極メテ僅少ナモノニアリマスカラ、從テ印紙收入ノ上ニモ影響ハ無カラウト云フノデ、衆議院ニ於キマシテハ別ニ反對ヲ致サズニアシタノアリマス、ソレカラ民事訴訟用印紙法中ノ改正案、是ハ單ニ字句ノ改正ニ過ギナインデ、趣意ニ於キマシテハ原案ト變ラヌノアリマス

○子爵曾我祐準君

物品切手ト云フノハ「ニンベン」ノ經節切手ミタヤウナモノヲ云フ

ノデスカ、アノ類デスナ

○政府委員(菅原通敬君)

左様デゴザイマス

○副委員長(男爵目賀田種太郎君)

印紙稅法中ニ御質問ハゴザイマセヌカ

○副委員長(男爵目賀田種太郎君)

然ラバ民事訴訟用印紙法……次ニ商事非

訟事件印紙法中改正法律案

○子爵曾我祐準君

チヨイト政府委員ニ御尋シマスガ、此案ノ大部分ハ非常特別稅ガ

結ビ付ケラレタ趣ハ先刻カラノ御説明デ分リマスガ、ソコデ非常特別稅トシテ残リマスモ

ノハ、マダドンナモノガアリマスカ、或ハアリマセヌカ、残レバ悉クトハ申シマセヌガ、ドンナモ

ノガ残リマスカ、伺ヒタイ

○政府委員(菅原通敬君)

コチラニ回ツテ居リマス案ノ外ニ衆議院ノ方ニマダ残ツテ

居ルモノアリマスモノハ營業稅アリマス、ソレカラ所得稅法ハ一

旦提出イタシマシタガ撤回ニナシテ居リマス、先ア此ニツアルト考ヘテ居リマス

○子爵曾我祐準君

サウスレバ今度非常特別稅ハ皆合併シテ、非常特別稅ト云フモ

ノハ無クナスト云フ御趣意デ出來テ居ルト略、心得テ宜シウゴザイマスカ

○政府委員(菅原通敬君)

如何ニモ左様デゴザイマス

○副委員長(男爵目賀田種太郎君)

所得稅法ノ改正が提出サレルマデハ一ツダケ

○政府委員(菅原通敬君) 左様デゴザイマス  
○副委員長(男爵目賀田種太郎君) 商事非訟事件印紙法中ニ御質問ハナイノデ  
ガ、ソレハ現行ニ於キマシテ行政訴訟書類ハ印紙ヲ貼用イタシテ居リマスガ、是ハ廢スカ、…サウ致シマスレバ次ニ移リマス

○政府委員(菅原通敬君) 行政訴訟書類印紙貼用廢止ニ關スル法律案ニアリマス

ガ、ソレハ現行ニ於キマシテ行政訴訟書類ハ印紙ヲ貼用イタシテ居リマスガ、是ハ廢スカ、…サウ致シマスレバ次ニ移リマス

○政府委員(菅原通敬君) 本案ニ付イテ御尋ハゴザイマセヌカ

○副委員長(男爵目賀田種太郎君) 先キホド鎌田君カラ御尋ニナリマシタ砂糖ノ調べが出來マシタカラ、此際チヨット申上ゲテ置キマス、榎入黒砂糖ヲ一圓五十錢、白下ヲ二圓ニスルト云フコトニ依ツテ減ジマスノガ九十二万八千圓減ジマス、ソレカラ八號、九號、十號ト云フモノ四圓ニ高メルト云フコトニ依リマシテ三十万八千圓增加イタシマス、其差引キノ上ニ六十二万圓ト云フモノが減ズルト云フコトナリマス

○鎌田勝太郎君 唯今ノ黒糖五十錢ノ分ダケ何ボニナリマスカ

○政府委員(菅原通敬君) 三十五万四千圓

○副委員長(男爵目賀田種太郎君) 御質問ハ行政訴訟印紙法ニ關シテアリマセヌカ

○伯爵柳澤保惠君 アリマセヌ

○副委員長(男爵目賀田種太郎君) サウ致シマスト、地租條例、宅地地價修正法ノ外ハ皆質問ヲ了シタル次第ニアリマス、右二法案ハ尙ホ質問ガ残ツテ居リマス、此際御相談ヲ致シマスガ、委員各位ノ中、御不在ノ方モゴザイマスガ、次會ニ於テ右兩法ニ對スル質問及引續イテノ討議ニ移ツテ宜シカラウト思ヒマス、宜シケレバ是デ……

○副委員長(男爵目賀田種太郎君) ソレデハ明日ハ他ノ會ガゴザイマスシ、明後日ハ休日ニナリマスカラ、二十八日ノ例刻ニ開キマス

午後二時十四分散會

出席者左ノ如シ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○副委員長(男爵目賀田種太郎君) ソレデハ明日ハ他ノ會ガゴザイマスシ、明後日ハ

休日ニナリマスカラ、二十八日ノ例刻ニ開キマス

午後二時十四分散會

明治四十三年二月二十六日印刷

明治四十三年二月二十六日發行

貴族院事務局

印刷者 印刷局